

令和5年度
(2023)

事業報告書



社会福祉法人
神港園

令和5年度 事業報告書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

目 次

令和5年度 事業報告書

社会福祉法人神港園 基本方針	1 ～ 3
令和5年度 事業報告	4 ～ 8
[1] 法人本部	9 ～ 22
[2] 西区拠点 (養護老人ホーム神港園／神港園シルビアホーム)	23 ～ 27
[3] 神港園しあわせの家	28 ～ 32
[4] 白川拠点 (神港園サニーライフ白川／介護しょっぷ神港園)	33 ～ 37
[5] 舞子拠点 (さん舞子神港園／さん舞子神港園いこいの家)	38 ～ 41
[6] 西宮拠点 (神港園レインボー西宮／神港園レインボー酒蔵通)	42 ～ 46
[7] 医療事業部	47 ～ 48
[8] しあわせの村保育園	49 ～ 50
[9] けあスクール神港園	51

令和5年度 事業報告書 資料集

資料① 施設入居関係	52 ～ 57
資料② ショートステイ関係	58
資料③ デイサービス関係	59
資料④ ホームヘルプ関係	60
資料⑤ 居宅介護支援事業所関係	61
資料⑥ あんしんすこやかセンター関係	62
資料⑦ 事故関係	63 ～ 66
資料⑧ 医療・保健関係	67 ～ 68
資料⑨ 栄養関係	69
資料⑩ 職員関係	70 ～ 71
資料⑪ 採用・離職関係	72 ～ 73
理事会・評議員会開催状況	74 ～ 78

令和5年度
(2023)

事業報告書

(事業報告)

社会福祉法人神港園 基本方針

会長 高谷 雅子

1. 法人理念

《黄金律》

自分がしてほしいと思うことをひとにしてさしあげましょう

実現指標は、常に関係者の気持ちや立場に配慮し、

・相手を笑顔にすること

・より多くの心のこもった笑顔を

● ご利用者、ご家族へ

総括事業報告・重点計画 1・3

初めて不安を感じた際の相談受付から、施設における看取りまで、
良質で、いまその方に必要な支援を提供し、常に安心のある生活を支える

● 職員へ

総括事業報告・重点計画 2

無資格未経験人材を福祉の担い手として育成
体系的な人事・教育諸制度と、多彩多様な拠点・部署を擁する
規模の強みを活かし、福祉人・職業人としての成長支援と仕事
の喜びを提供する

2. 高齢者福祉総合拠点の地域展開

総括事業報告・重点計画 1・4

欠かすことのできない福祉基盤として、地域社会からの支持を確かなものとする

・福祉相談窓口

・介護予防支援

・居宅介護支援

・訪問介護

・通所介護

・短期入所生活介護

・養護老人ホーム

・特別養護老人ホーム

・介護型ケアハウス

・グループホーム

・サービス付き高齢者向け住宅

・医療系事業

・福祉用具貸与、販売事業

・障害、その他の関連事業

社会資源としての
機能の発揮

=

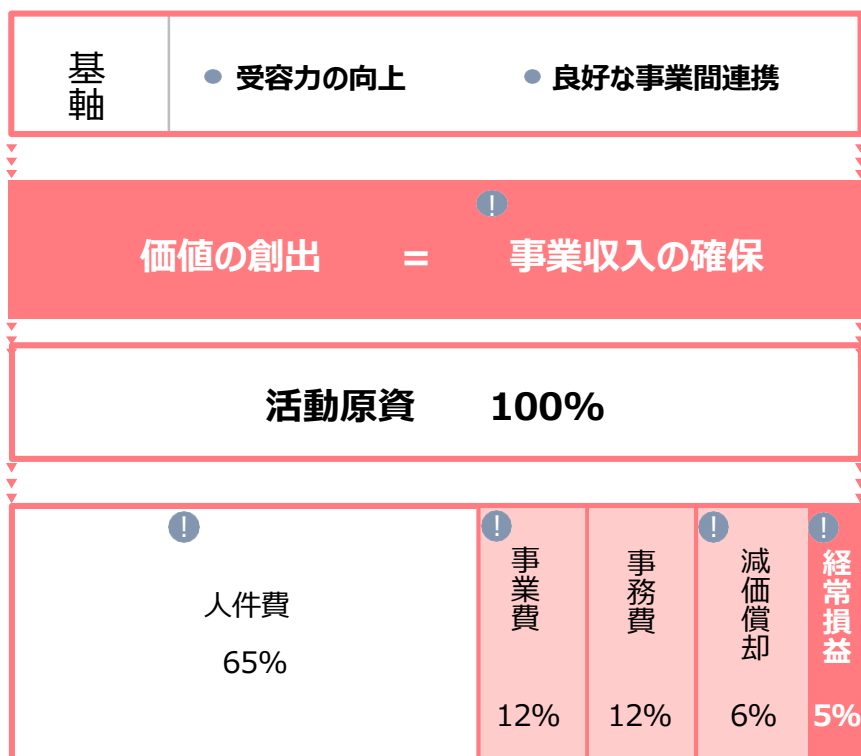
経営資源を
最大活用して
福祉サービスを提供

3. 安定経営

総括事業報告・重点計画 3

持続経営という社会的責任を果たすため、安定した経営構造を築く

● 経営構造



※図は希求すべき安定経営のモデル構成比率（年度固有の例外的事項は除く）

ポイント

- ❗ **収入確保**…事業ごとの高い目標稼働を達成し、事業活動の原資とする。
- ❗ **人件費**…良好な収入確保の下、独自基準の手厚い人員配置と十分な生活賃金水準を両立する。
 ※ 地域全般の担い手不足を背景に、良質な支援の基盤である人財確保は最優先課題
 原資：1人当たり人件費×職員数 は、概ね収入の65%（外部への業務委託費を除く）
 - 手厚人員配置 → サービス水準の担保と、長期勤続に資するやりがい醸成、負荷軽減
 - 十分な生活賃金水準 → 生活の安定は、職場として選ばれ続けるための基本条件
 限りある原資の中で、相反する二者の、市場原理と職員意識に基づくバランスを調整する
 （総額は、生産性と連動する次期賞与原資の増減調整により管理）
- ❗ **事業費・事務費**…人件費以外の各種費用は、無駄を根絶し、活きた費用への支出を徹底する。
- ❗ **減価償却費**…事業を行う建物や各種設備の維持更新のため、長期的・計画的に活用する。
 （図では国庫補助金等特別積立金取崩額分を控除）
- ❗ **経常損益の確保**…安定経営の根源であり、事業の維持発展を支える原資
 ※いずれは発生する想定外の事態にも備え、常に経営体力の強化が必要

4. 創立以来70年余の歴史と未来への成長



養護老人ホーム神港園



神港園シルビオホーム



神港園あわせの家



神港園サニーライフ白川



さん舞子神港園



さん舞子神港園いこの家



神港園レインボー西宮



神港園レインボー酒蔵通



あわせの村保育園



神港園サニープラザ妙法寺（10月開設予定）

1951年の創立以来、時に応じて変化する経営課題の克服に尽力しつつ、発展を目指してきた法人の歴史。その歩みに、慎重にリスクを見極めながら、新たな事業拡張がもたらす成長を着実に積み重ね、地域で培ってきた信頼を、更なるステージへと高めていく。

事業拡張 = 地域貢献の新たな基盤を築く

総括事業報告・重点計画 1

外 発 機	● 高齢化で確実に不足する福祉資源の整備 ● 他法人の事業伸張と比較した相対劣位の回避
内 発 機	● 経営基盤の強化がもたらす持続的成長 ● 静止することで沈滞する組織の活性化

令和 5 年度 事業報告

理事長 高谷 明

令和 2 年 1 月に国内初感染が確認されて以来、コロナ禍において約 3 年数カ月に及んだ厳しい社会的行動制限は、今年度 5 月の感染法上の 5 類移行を経て、大きく緩和される情勢となりました。ただし、高齢者施設における復旧は社会全般と比較して圧倒的に緩慢で、面会制限などの厳戒態勢の中で続けてきた感染防護の緩和への心理的抵抗感に恐る恐る挑むものの、施設生活における社会的交流は限定的にならざるを得ませんでした。それでも、過去最大の影響をこうむった前年度の 7 割程度のご利用者・職員がやはり新型コロナ感染症に罹患し、全ての拠点が軽視できない事業影響を受けました。とは言え、重症化率や行動制限日数が激減し、シーズンを選ばず流行するこの感染症との上手な共存こそが、高齢者施設が克服すべき次の課題であることは確かです。

最も権威ある医学雑誌の一つとされる「ランセット誌」への米国研究チームの報告によると、流行から 2 年間の世界の超過死亡は、報告された新型コロナ死者数の 3.1 倍とのことですが、先進国の中で際立って多かったのが、新型コロナ死者数はそれほど多くなかった日本であったとされ、なんと 6.0 倍の超過死亡が生じていた、と紹介した記事（プレジデントオンライン）がありました。専門家の間でも意見が割れているとの記載もありましたが、救急搬送の受け入れ先が長時間見つからない現象や診療控え等の通常医療の継続の問題に加えて、そもそも世界に類をみない長期間の活動自粛が高齢者の健康に影響したと推察されており、間近でご利用者の変化に接した私どもが切実に実感するところでもあります。次年度こそ、適度な感染症対策の下で様々な人が行き交い、ご利用者の活気にあふれた施設への回帰を、全拠点の目標として達成したいと思います。

新戦略として、幹部職員が委員を務める 2 つの委員会を設置し、本部内に新設した理事長直下の「企画室」を事務局としました。

「重点計画推進委員会」は、大小様々な課題が山積する法人経営において、急ぎ集中的に取り組むべき課題は何か、その次の課題は、と優先順位をつけ、限られたマンパワーの合理的な投入によって、眼前の事業活動を推進する役割を負います。日々の業務で担当部署の手が回りきらないところは、企画室や専門部会（専門職の拠点横断的組織）の担当者を臨機応変に活用することで役割を分担し、計画実現に向けます。

「31 ヴィジョン構想委員会」は、創立 80 周年を迎える 2031 年の法人の将来像、なるべき姿を構想し、そこに向かうロードマップを作成して計画的に歩みを進めることが使命で、同様に企画室等のマンパワーを動かします。

2 つの委員会の目的は、双方の視点から中期事業計画に帰結するため、シップ神港園の航路は、両委員会のこれからの活動に導かれていくこととなります。施設介護職・施設ケアマネジャー・療法士職の各部会を統合して新設した「ケア向上部会」も含め、困難な時勢を乗り切るための、今後の役割発揮が大いに期待されます。

1. 支援の品質向上とサービス提供の拡充

＊開かれた施設への回帰：新型コロナウイルス感染症の対策指針を改定し、社会的意義を踏まえた制限緩和を図りましたが、生活空間における家族面会の再開はごく一部に止まり、課題を残しました。

＊見守りロボット等の ICT 機器を含む科学的介護の活用と最新ケアの導入に向けて、介護 ICT 実証モデル事業所見学やデモ機による機種選定を進め、導入開始や計画を進めています。洗身介助の時間短縮に繋がるナノバブル発生装置は、職員のみならず被介護負担を覚えていたご入居者の好評を得ています。

大規模修繕工事を機に現場ケア刷新を企画するシルビアホームは、ノーリフティングケア推進の武器となる天井走行リフトの全館導入を決定しました。床式走行リフトの導入施設に関しては、ケア向上部会とも連動した活用強化が必要です。今後は最新レクリエーション機器等の導入を計画しています。

＊サニーライフ白川サテライト「神港園サニープラザ妙法寺」敷地の北側に隣接する駐車場を追加取得し、建築費増の抑制と、職員用・賃貸用を含む駐車場としての将来活用を可能としました。

10 月には開設準備室を設置し、準備業務を本格化しています。1 F 正面を予定する神港園診療所の移転開院により、今後は医療分野の強化を図り、地域包括ケアにおける総合力向上に取り組めます。

令和 6 年 10 月 17 日の第 1 陣事業開設から段階的な順次開業を予定しますが、人材確保難や物価高騰、金利引き上げ等の社会情勢に加え、準備員の増員確保等のソフト面の主要実務が後ずれしている現状で、遅滞に伴う混乱のない開設を実現する次年度上期の巻き返しが急務です。

＊診療所医師の体制強化による医療提供機能の向上に関しては、舞子拠点の常勤医師や妙法寺勤務医師、医療事業強化のための増員等、人材確保に向けた構想と活動を進めています。

＊令和 4 年 5 月に開業した福祉用具貸与・販売事業所「介護しよぶ神港園」に関しては、収入確保が当初予算の 56%水準に止まり、営業損益を表すサービス活動増減差額（以下サ活差額）が△9,540 千円という厳しい結果でした。ただし、第 4 四半期に経験豊富な人材の入職が叶い、経営計画を見直す中で、ようやく早期黒字化への道筋を共有できました。継続的複合支援の重要機能を担う事業として、総合力強化に努めます。

＊令和 4 年 6 月に開業した、初のリハビリテーション特化短時間型デイサービス「リハデイ Gs さん舞子神港園」に関しては、事業の低迷を受けて定員数を一旦縮小し、配置人員を減らすと共にメンバーの刷新を行いました。改めて地域浸透に取組み、経営改善に尽力します。

2. 人財活用～人財確保施策の整備・改定

＜人財確保の状況＞ 法人方針として、法定を上回る独自の人員配置基準を定め、手厚いケアと生産性向上をバランスさせる経営管理に取り組んでいます。

今期の状況は、法人全体で月平均基準 563.7 名に対し実績 576.4 名、充足率 102.3%で、△3.8%の不足を職員の結束で補い合った西区地区拠点を除き、多くの地区拠点で平均 100%以上の総人員数を確保していました。部署毎・職種毎には不足も生じてしまいとても一律には言えませんが、全体的な人員数は超過傾向にあったと言えます。そのため、特に超過人員が 3%以上に上る拠点の人員費抑制は、経営管理面で猶予のない課題です。

＊採用強化のため、正職員中途採用を拡充させる次年度からの運用ルールを定めました。同様に下期は、人材紹介会社を経由しない入職者等への祝い金制度の次年度施行準備、職員紹介採用の強化キャンペーンの運用開始を実施しました。

＊目標に掲げた外国人介護人材 40 名確保に関しては、年度末に 24 名在籍（年度中の着任 9 名・離任 8 名）に止まり苦戦しています。

インドネシアからのルート開拓が複数進み、採用計画は立てられる環境と言えますが、手を掛けて育成した人材の長期就労率を改善しなければ、純増が果たせません。そのため、法人を挙げた外国人材活用の介護リーダー研修を年度内に設けたいと考えていましたが、実現できませんでした。次年度の早期を計画します。

＊若年世代への情報チャンネルである SNS で、法人の公式アカウントを用いた発信を開始し、順調にフォロワー数（インスタグラム 1,000 名以上、エックス約 260 名）を伸ばしました。入職を増やしたい若年層向けの広報チャンネルとして更に仕掛けを打っていきたいと思います。

＊介護資格者等の養成研修事業「けあスクール神港園」の活動強化により、前年度 1 月に初開講した介護福祉士実務者研修の修了資格者（職員 7 名、外部受講者 2 名）を 6 月に無事輩出しました。今年度 2 回目を開講し職員 6 名が受講中ですが、外部受講者の獲得がテーマです。

＊職場環境の整備として、社会的に普及が進む副業・兼業を支障がない範囲で認める就業規則改定を行いました。特に法人内兼業に当たる職員の宿直勤務に関しては、手当の増額を行いました。誕生日特別休暇 1 日の新設も好評を得ています。

＊役職者研修の拡充、人事考課制度運用の強化と平準化、提携 E ラーニングの活用開始、黄金律浸透の在り方構想、テレワーク活用を含む職種属性に応じた自由で多様な働き方の発展的導入、法定超有給休暇制度の研究、国内遠隔地採用の再開拓、「ありがとう制度（サンクスアワード）」の活用奨励等については、次年度に課題を残しました。

3. リスク管理と業務の効率化・標準化に資する「神港園スタンダード」の進展

＊内部統制と規則類の体系的整備・更新として、定款で新たに会長職を設けるとともに、役員・評議員の報酬及び旅費規程の改定を行いました。

また生活環境、職場環境を整え、安心安全を多面的に担保するため、ハラスメントに関する服務規律規定を更新すると共に 21 世紀財団に委託している相談窓口の啓発強化と、ホームページで発信するハラスメント防止トップメッセージの更新を行いました。

今後は研修による意識強化や、精神衛生に役立つ職場環境の工夫、行政から広く注意喚起が発出されたカスタマーハラスメント対策の仕組みづくり等を進めます。

＊人事労務管理の基幹システム「SmartHR」を導入しました。またエクセルプログラムやサニープラザ事業のロゴマークの作成等で、生成 AI を活用した事務省力化やコスト削減の取り組みを始めました。

経理記帳代行の外部委託を開始した須磨区拠点で、試行錯誤を経て何とか業務フローを構築できました。次年度は各拠点への順次展開と経営管理資料の作成等を依頼する計画です。

遅滞中の RPA の活用開始ほか ICT 化を並行して進め、命題とする事務省力化～職員の今日的合理的な再配置（新たな全体最適の模索）に繋げていきます。

＊事業継続マネジメント（BCM）の法人内、拠点内の 2 階層での実効性向上のため、昨秋に導入した「リロ安否コネクタアプリ」を用いた災害時模擬訓練を開始しましたが、PDCA サイクルを意識した繰り返しの定例化が必須です。

＊中・大規模修繕 今年度施工：シルビアホーム（次年度継続）

次年度計画：しあわせの家、サニーライフ白川、レインボー酒蔵通

4. 生産性の向上と合理的なコストの適正化

＊コロナ禍影響によるご利用制限や地域の事業所増を背景とするとご利用者の分散による収入減に反して物価や人件費が高騰した結果、全国的に赤字施設が急増する誠に厳しい情勢において、経常赤字は何とか回避しました。

ただ、ご利用者や職員が本当に安心できる長期安定経営を叶える財務基盤強化に関しては、現在の経営環境に関する全職員の理解と連帯に掛かっています。

時流に応じて基本給のベースアップを伴う給与制度移行の次年度期首施行準備を整えましたが、賃金水準全体を高め保持しつつ、新卒採用市場の新任者～若年職員の待遇を底上げし、処遇改善加算対象外職員も取り残さずに人件費率を適正水準で管理するためには、生産性（1 職員当たりの収入）の向上が不可欠であり、滞った場合は即ち賞与の原資不足が生じます。

そのリスク軽減のためにも拠点ごとの生産性の変化を賞与原資と適切に連動させる制度運用が必要であり、この制度理解に伴って、福祉現場職員の間に関心や実績への関心が浸透しつつある現

在の機運は極めて重要です。

神港園は、一人ひとりの成果や貢献に応じた処遇こそ公平との考えから、人事考課制度を長く運用してきましたが、旧制度では拠点実績と支給月数の連動がなかったため、特に法人全体と情勢の異なる事業所では実績と賞与支給の比例が切れる現象が起こっていました。

算定期間の成果報酬である賞与の本質からして、雇用区分に係わらず、個人ごとの成果の増減と賞与の増減がきちんと連動する運用こそ、各個人が生活者として納得できる運用であり、その精度が向上すれば、因果関係の実感と共に頑張りが増し、短期的な拠点財務の好転と、長期的な財務体質の向上が期待できます。

拠点毎実績の評価導入は、経営幹部のマネジメント責任を明白にすると共に、上位評価ランクを志す職員の意欲を刺激し、全職員の協働によって時代に適応した経営改善を達成してくれると信じています。

【1】法人本部

理事長 兼 法人本部長 高谷 明

1.事業報告

昭和 26 年 1 月の創立以来 73 年目に当たる令和 5 年度は、昭和 62 年、平成 12 年に続く、3 回目の理事長交代の節目の年となりました。老舗企業は、常に時代に合わせて自ら変化してきたからこそ、現在も変わらず老舗企業であり続けられている、という趣旨の話をよく耳にします。4 代目の理事長就任に当たり、少子超高齢化が訪れる難しい時代の航海に身のすくむ気持ちを覚えませんが、地域への今後いっそうの福祉貢献を果たすため、大胆に変化を恐れず、一方では、沢山の先輩たちがそれぞれに、福祉人の思いを託して培ってきた法人理念「黄金律」のバトンを不変の原点として、社会福祉法人経営に邁進して参ります。ご関係の皆さまには、法人への変わらぬご支援ご鞭撻をお願い申し上げます。

幹部職員の世代交代を機に体制の変更を行い、施設長等の新任者 3 名、副施設長新任者 2 名の昇任を行いました。法人本部では、事業部長を医療事業部事務部長が兼務、財務部長を総務部長が兼務しました。西区神出拠点では、副施設長が施設長に昇任、新副施設長が着任しました。北区しあわせの村拠点は、日々の施設長業務を完遂する施設長代行に副施設長が昇任し、新副施設長が着任しました。須磨区白川拠点は施設長が交代（北区施設長代行が着任、）垂水区舞子拠点も、副施設長が施設長に昇任し、新副施設長が着任しました。また全体で、新チーフリーダー 6 名、新リーダー 10 名の昇任を行いました。主要ポストの交代人事を受けて、全拠点が少なからず変化の刺激を感じています。このエネルギーを大切に、マネジメントの活性化を図ります。

利用自粛傾向と地域における事業所増、人員不足やクラスター感染発生に伴う利用制限等の、各要因が合いまった稼働の低迷と、インフレ社会・賃上げ社会への転換に伴う費用増により、多くの高齢福祉事業者が厳しい経営を強いられています。全国老人福祉施設協議会の速報では、調査に協力した特別養護老人ホーム（以下「特養」という）の実に半数が令和 4 年度決算で赤字、という前代未聞の発表がありました。当法人の経常活動増減差額率も直近 2 年、不本意ながらほぼゼロ%が続きました。一方で、設備維持のための大規模修繕工事が毎年のように必要な時期を迎えており、超高齢社会に全力で責任を果たす妙法寺の大型新規事業の創業に取り組む現状において、基礎的な財務体質強化は全法人の最優先課題です。新施設を新たな家族として法人に迎え入れるため、通常以上の産みの苦しみに備える必要があります。

令和 6 年 4 月に、介護・医療・障がいのトリプル制度改定が施行されました。公的制度に則りサービスを提供する福祉介護事業者は、自助では如何ともし難い規制が前提です。今回は、介護報酬の過去 2 番目のプラス改定と、複雑怪奇な介護職員等処遇改善 3 加算の分配要件を緩和して増額 1 本化する光明があったと同時に、業界からの人財流出を再反転させる原動力を今回得られなかった確固たる事実は、将来への禍根に外なりません。私たち社会福祉法人は、未曾有の高齢社会を乗り越える術を、どのようにして見つけられるでしょうか。

2. 経営報告

＜法人全体＞

(千円)

	サービス活動収益	サービス活動費用	サービス活動増減差額 (決算ベース)
令和5年度決算	3,962,250	3,960,200	2,050
前年度決算	3,936,795	3,938,825	△2,030
対前年差	25,455	21,375	4,080

情勢と取り組み

今年度も数拠点で新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生し、在宅系を中心に影響を受けましたが、前年度より稼働率は幾分か持ち直しており、収益全体では、前年比で 100.6%となっております。費用につきましては、人件費増を水道光熱費や修繕費の減額でカバーする形となり、前年比 100.5%としたことで、何とかサービス活動増減差額の黒字を確保しましたが、社会環境変化への適応に期間を要しています。

拠点別では、西宮拠点がデイサービス事業を中心に稼働を上げて大幅な増収増益となり、経営悪化から回復しました。一方で、北区拠点は、感染症影響や近隣他法人の影響を受け、在宅系を中心に大幅な減収減益となりました。舞子拠点は、前年度の厳しい経営不振からの脱却に取り組んでいますが、約 2 年前に立ち上げたりハビリ特化型デイサービスの創業計画に軌道修正の必要が生じたこともあり、更に期間を要する状況です。須磨区拠点で、やはり創業 2 年を迎えつつある福祉用具事業につきましても、経営安定化の遅滞が見られ、黒字化を次年度に持ち越す大変厳しい結果となりました。

既存事業群の生産性向上とともに、新規事業の経営を計画的に短期間で安定させるマネジメントこそ、必達すべき重要な経営目標です。

【サービス活動収益】

事業別の動向につきましては、コロナ影響を最もこうむったデイサービス事業が 18,200 千円増と、一様とは言えませんが大幅な回復傾向にあります。しかしながら、ホームヘルプ事業につきましては、前年より 11,600 千円減と減収が大きく、立て直しに注力が必要です。居宅介護支援事業は、前年差 4,000 千円減、地域包括支援センター事業は人員不足の影響で前年より微減でした。施設入所事業やショートステイ事業は、全体では微増の情勢です。事業別の傾向に応じて、ご利用者確保の対策強化を進めます。

【サービス活動費用】

人件費は前年差で約 45,000 千円増加しており、残念ながらマネジメント不足が顕著です。外部要因としては労働保険料率のアップ等による影響で、法定福利費が約 12,000 千円増加しました。月平均人員数は、対前年 4.0 名増・対法人基準 12.7 名増で、離職に伴う二重配置を考慮しても加配の影響は吸収し難く、加えて 1.0 名当りの人件費も 1.3%増加する結果となり、両面から人件費が膨張しました。経営改善に向けて、財務部人事部の人員を交代し、全力で管理強化に努めています。また、業務委託費でも人材紹介料が約 10,000 千円の対前年増となっており、人員関連のマネジメントの改善こそ今後の最重要課題に外なりません。

【施設設備整備】

施設の建物や設備関係の老朽化が進んでおり、シルビアホームの外壁や居室を含めた大規模修繕（約 173,000 千円）を行いました。また、北区拠点及び須磨区拠点で見守りシステム等の ICT 導入（約 43,000 千円）に着手しました。建設中の「神港園サニープラザ妙法寺」の関連費用は建設仮勘定に総額 1,508,000 千円を計上しています。

<本部管理費用の状況（各拠点会計への配賦額含む）>

<法人本部> ※各拠点会計への本部配賦を含む

(千円)

サービス活動費用		
当年度決算	本部全体(本部直課 + 本部配賦)	
	167,493	
	内訳	本部直課
		34,305
		本部配賦
		133,188
		うち、サニープラザ妙法寺経費 1,500 含む (人件費 : 1,500)
前年度決算	本部全体(本部直課 + 本部配賦)	
	157,618	
	内訳	本部直課
		36,281
		本部配賦
		121,337
対前年差	9,875	

本部配賦を含む本部管理費用全体は、前年比 106.2%と増加しました。企画室新設による増

員やサニープラザ妙法寺開設準備員の臨時配置等を含む人件費 14,650 千円増、廃止事業サン舞子マンション解体跡地の一時的な固定資産税 2,428 千円や妙法寺事業用土地の追加購入に伴う 1,063 千円等の租税公課 2,968 千円増が特記事項です。

新規事業等の臨時費用の計上も重なって本部管理費用が、サ活収益比 4.2%に及ぶ厳しい状況ですが、域内の競争激化をしのぎ、安定的計画的な人材の確保・定着を基盤に、各拠点との連携協働に注力し、事業経営の強化に取り組めます。

3. 部門報告

3-1. 総務部・ICT 推進室

総務部長 兼 ICT 推進室室長 村上 哲

《部門行動指針》

- ① 法人ガバナンスの強化へ向けた内部統制プロセスの確立
- ② 法人における事業継続計画（BCP）、事業継続マネジメント（BCM）策定の推進
- ③ 間接処遇職種の効率的な業務の設定、再配置等による生産性の向上
- ④ ICT を活用した業務省力化の取り組みの推進及び運用における統括的な管理体制の構築によるコンプライアンスの強化
- ⑤ 福利厚生アプリ「リロクラブ」の本格活用に向けた職員啓発と管理運用の構築

《部門報告》

- ① 総合経営とのコンサルティングを行い、まず記帳代行処理による業務効率化及び業務のマニュアル化に取り組みました。
まずは白川拠点を中心として、記帳代行を中心とした業務標準化に取り組んでいます。
- ② リロクラブの安否確認システムを利用した安否確認を開始しました。また、各拠点における BCP 計画をベースに法人全体の BCP 計画の策定を推進します。
- ③ 白川拠点をモデルとして総合経営との記帳代行処理を行い、事務業務のマニュアル化を推進しました。やや遅延気味ではありますが、次年度において他拠点への展開を図って間接処遇職種の業務省力化を推進します。
- ④ 介護ロボットや見守りシステム等の導入に向けた法人内ネットワークの再構築に取り組み、しあわせの家拠点、白川拠点、シルビア・養護拠点における再構築を実施しました。これにより安定したネットワーク環境におけるシステムの導入を推進していきます。
- ⑤ 福利厚生アプリ「リロクラブ」の活用に向けて取り組みました。安否確認アプリにおいては、試験運用まで行い、次年度以降定期的な訓練運用を実施しています。職員アンケートアプリを利用した職員意識調査も実施しましたが、全職員規模での実施ができず、効率的な問題が今後の課題となりました。

3-2. 財務部

財務部長 村上 哲

《部門行動指針》

- ① 月次サマリーシート、水光熱比較表など、より実態把握、分析に適した資料への見直し
- ② 月次資料（法人全体・保育園）予算・決算業務の連携
- ③ 週次 MT で進捗、納期管理することにより、計画的な業務遂行の実現を目指す

《部門報告》

- ① 各拠点の運営状況を計数だけでなく、現場実態を共有することにより的確でタイムリーな対応を行いました。
- ② 事業予算執行力強化のためのフォロー体制を修正 従来の資金収支予算と事業活動予算の二本立てから、考え方として令和4年度予算自体は資金収支計算書をベースとし、事業活動計算書は拠点の事業運営の管理資料として活用しました。
- ③ 保育園の運営を管理している企画室と連携の上、保育園の収支改善対策を担当し、委託業者との交渉により、保育士の人員配置を見直し、大幅な収支改善を行う事ができました。
- ④ 総務部（ICT）と連携し、事務業務の省力化・合理化を目指した業務統合や標準化の取り組みの推進（記帳代行等）を継続して行っておりますが、1 拠点に留まり、全拠点への取り組みには至っていません。
- ⑤ 新規事業(サニーライフ白川拠点のサテライト事業)において、各部署と連携し、資金調達を行いました。

3-3. 事業部

事業部長 船江孝志

《部門行動指針》

令和5年度期中の体制変更で、新体制へ移行し、従来の活動を継続することを念頭に、研修事業の拡充と制度に合わせた補助金等を積極的に活用した研修支援の実践に取り組みました。

介護報酬改定の準備年度でもあったことから、行政要望や団体への意見要望等をまとめ提出しました。

在宅支援向上報告会を事業部主管で開催し、現状の課題からの取り組みをまとめ、今後期待される新たな事業拡充についても多くの意見を聞くことができ、今後に事業部での活動や31 ヴィジョン構想委員会への大きなヒントを貰うことができました。

《部門報告》

けあスクール神港園の運営強化

・介護職員初任者研修の開催（年2回）、介護福祉士実務者研修の開催（年1回）、法人内受験対策講座の開催（介護福祉士・介護支援専門員）を開催し、知識と技術の向上と資格取得への支援を実践しました。

また、主催研修のみならず業務上必要な喀痰吸引研修・病院実習等の調整についても、委託

事業者と協力し研修修了による認定者の確保に努力しました。

- ・外国人介護人材に対する研修と介護福祉士資格取得までの体系的支援を人事部と共働で行ない、入国時から業務の実践、資格取得までの一貫したプログラムを作り、異国で不安なく仕事ができ技術取得できるように支援を行ないました。

新規事業企画への参画

- ・福祉用具事業への協力に関しては、白川拠点への支援のサポートを主とし、業界情報の提供や運営に関する事業情報提供や相談に対する助言を行い、施設物品購入計画に関しての協力体制の整備を行なっています。
- ・妙法寺新規事業への参画に関しては、新たに設置された開設準備室のメンバーとして会議等にも出席し、事業部の立場から運営にも関わっていきえるように努めました。
- ・介護保険新事業に関しては、それぞれの地域ニーズや神港園の持つ資源活用を含めた情報収集を行っていますが、実際の事業の開始計画には至りませんでした。

事業系部会への参画

- ・多くの事業系部会への参画において、意見集約や客観性を持った部会運営に協力することができました。
- ・令和 6 年度の介護報酬改定に向けた加算取得の情報共有や取り組み準備に関して、助言と支援を行ないました。
- ・契約書や指針等必要な部分に関しては、組織強化委員会から引継ぎ、実地指導やその対策の支援を行ないました。

西宮拠点経営支援

- ・令和 5 年度は、西宮拠点事業全般において、苦心してきたことの成果を十分発揮できたこともあり、経営状況の確認を施設長と行ないながら、より充実した運営の継続に向けた相談を行ってきました。

3-4. 人事部

人事課長代行 田中弘俊

《部門行動指針》

① 採用育成方針

経験者の正職員採用ならびに正職員登用制度の活性化と登用後の研修を充実し、育成と活躍できる配属と環境づくりを図ります。滞留年数を考慮した異動や配置転換を企画し、定期的な異動によるモチベーションアップにつなげます。令和 5 年度方針の紹介キャンペーンを継続実施して、採用増を狙った企画や採用ホームページの充実を図り、応募者に神港園の魅力を発信してまいります。

② 令和 6 年 10 月サニープラザ妙法寺開設に伴う採用と人員配置

サニープラザ妙法寺施設開園に伴い、大規模採用と神港園各施設より異動を行うこととなります。既存職員の適切な人員配置と異動による人材活性化・交流を図るチャンスと位置付けます。多方面且つ多様な採用活動を行い、法人一丸となって開園成功のゴールを目指します。

③ Smart HR 導入による合理化

入退社手続きや人事マスター変更を紙での運用をシステム化し、書類の検索性にも利便性を高めます。人事データのエビデンス蓄積を迅速に行え、業務効率化を図ります。人事部・職員双方にとって有効な人事システムツールとします。NEXT STEP ではタレントマネジメントを利用した組織開発にも着手を目指します。

④ 未整備規程の改定

法令および法人ルールの導入・変更を行い、人事諸規程の未整備の部分を抽出・整理し、優先順位付けをして申請書類との整合性や職員の実態に沿った内容や文書の変更が必要な規程を順次変更して参ります。

《部門報告》

1. 採用・離職状況

令和 5 年度の離職率が前年より微増の 14.7%でした。介護業界平均となっています。年間採用者数は 112 名に対し、離職者数が 109 名となり、職員数は 3 名の微増です。令和 5 年度は定期採用者数が 10 名でしたが、正職員登用制度や登用後研修を積極的に行い、今後は経験者の正職員採用も行うことより平均勤続年数が 0.54 年伸びている現状を踏まえると令和 6 年度の見通しとしては、離職率が下がる見込みです。

2. 給与制度改定および処遇改善加算の一本化に伴う給与移行

令和 6 年度より給与制度改定を行いました。処遇改善加算の一本化とタイミングを合わせた改定です。給与改定により職員に個別通知を行って新年度をスタートします。

3. 障がい者及び外国人採用の強化

障がい者及び外国人の採用を強化し、障がい者については法定雇用率を達成しました。外国人雇用は、現地採用会開催を含めて年間 9 名採用し合計 24 名在籍です。令和 6 年度は、重点を置いて採用活動を行うと共に定着率向上を図ります。

4. 職員意識調査の継続取組み

27 回目となる職員意識調査ではトピック質問として令和 5 年度より両立、調和をより一層推進することを目的にアニバーサリー休暇制度を導入したこと、前年度にリロクラブを導入したことにより、福利厚生満足度では、すべての施策の中で 27%がアニバーサリー休暇に満足度を感じていました。また、サニープラザ妙法寺への異動希望を持つ職員の回答を取得し、異動施策に連動するツールとして活用しています。

3-5. 企画室

企画室チーフリーダー 清水邦子

令和 5 年 4 月に理事長直下の部門として新設され、下記項目を目標とし、2 名の職員が配置されています。

《部門行動指針》

- ① 広報全般の発信強化による法人の魅力向上
- ② 保育園の経営強化
- ③ RPA 等 IT 技術の活用による業務効率化
- ④ 合議体の運営補助
- ⑤ ハラスメント対策強化

《部門報告》

- ① 9 月に、若年層の情報共有ツールとして強力な影響力を持つ SNS（Instagram、エックス）の法人公式アカウントの運用を開始しました。みんなで取り組む SNS を目標にし、コンテンツの作成は各部門に依頼、週 5 日定期的に法人の魅力を発信する仕組みづくりを行いました。全拠点の積極的なコンテンツ作成により、Instagram のフォロワーは、6 カ月で 1000 人、X は 260 人を越えました。Instagram の直近 1 か月では、1.5 万人のユーザーにコンテンツが表示されており、多くの人に神港園の魅力を発信する仕組みが構築できました。あわせて、課題となっていたホームページブログについても、週 3 日間以上の更新が可能となりました。その他、ホームヘルプ部会、介護しよぶの広報用動画の作成に協力し、編集作業を担当いたしました。
- ② 保育園担当ページにて記載
- ③ けあスクールの課題提出やアンケートにおいて、Google フォームを活用し、自動採点やの集計作業における負担の軽減を実現しました。また、各施設で毎月エクセルに入力していた人員配置報告において、本部内で作成、退社後に RPA によって自動集計を行うようにしました。施設内業務の軽減を実現しつつあります。
- ④ 経営戦略会議、組織運営執行会議、31 ヴィジョン構想委員会、重点計画推進委員会において、事務局を担当しました。
- ⑤ ハラスメント防止対策の強化として、ホームページ上で内外に公開しているハラスメント防止トップメッセージの更新を行うとともに、21 世紀財団に委託しているハラスメント相談窓口の連絡先を掲載したカードを全職員に配布しました。

4. 委員会・部会・分科会

A. 31 ヴィジョン構想委員会

委員長：船江事業部長

令和5年度は、2031年に80周年を迎える法人のヴィジョン作成に向けて委員会を構成し、現状の法人状況へのアセスメントと一般企業で行われているヴィジョンからの学びを基に、委員会を開催しました。

1. ヴィジョン作成骨子について

- ①地域貢献に重点を置いた社会福祉法人作り
- ②社会に届ける法人作り
- ③攻めの姿勢（新しい取り組みが少ない）⇒新しければいいものではない

「かかわるすべての人を笑顔にする（仮）」を前提に項目を設定し、項目別のアセスメントを行い、5つの視点（地域公益・財務・顧客・業務プロセス・学習と成長）でヴィジョン構成を行っていくことを決めました。視点に沿った構成を実現に向けて、2031年の実現に向けたロードマップの作成を継続していきます。

単年度の達成と経過を、重点計画推進委員会と協働し、確認と推進を進めていきます。

2. 神港園マイスターの創設（ヴィジョン達成に向けた先導者）

全職員が意識的に取り組み実効性の高いものにするために、神港園マイスター（ヴィジョン達成に向けた先導者）の育成を階層別・職種別に研修を進め、法人として認定するシステムの構築を検討課題として取り組みました。

B. 重点計画推進委員会

委員長：明田施設長

年度途中から立ち上がった当委員会ですが、法人重点計画の実行・実現のための後方支援（時に協働）として、まずは法人重点計画項目の主担当部署の整理を行い、その上で優先順位付けを行いました。

具体的には「ICT活用と最新ケアの導入」については西区拠点・北区拠点への見守り支援システムの導入が決まりました。又、須磨区拠点についてもインフラ整備が計画・決裁されました。

続いて「中・大規模改修計画」については、西区シルビアホーム大規模改修ならびに西宮酒蔵通の改修計画が具体化されています。但し、今後必要な北区しあわせの家の改修を含めた法人建物設備メンテナンスの長期計画については、ビル管理会社への委託も含めて検討中となっています。

そして、サニープラザ妙法寺の開設を控えた法人にとって最大の課題である人事については、「正職員採用・登用の運用拡充」として人事政策プロジェクトにて検討し、採用強化ならびに離職防止に向けた運用ルールが策定されました。

その他の重点計画項目については進捗確認を行う事としましたが、今後は同時期に立ち上がった「31 ヴィジョン構想委員会」と連動した法人事業計画策定を目指し取り組んで参ります。

C. ケア向上部会

部会長：久保施設長

令和5年度期中にケア向上部会は編成されました。本年度は、部会目的の共有と運営方法の検討を進め、基本的な取組に関する土台作りに努めました。

今後は、各分科会の進捗確認と連携に努め、法人が提供する介護サービスの質向上に取り組んでいきます。

C-1. 施設介護・施設ケアマネジャー分科会

1. 丁寧な介護と誠意ある対人援助への取組み

・職員育成と介護技術の標準化に向けて、介助マニュアル作成に取り組みました。

分科会として、入浴・排泄・食事の基本となるケアマニュアルの検討を行うと共に、外国人職員でも理解できるようにイラストの使用と振り仮名付のマニュアルを作成しました。

・ご利用者、職員とのコミュニケーションや言葉遣いの適正化や基準統一に向けて、言葉遣いや身だしなみを含めた、接遇・マナーに関するマニュアルの検討を進めました。

C-2. リハビリ分科会

・定期的に拠点毎のノーリフト進捗状況確認と共有を実施しました。

・各施設福祉用具に関する使用方法や利点・欠点等の情報に加え、機器等の物的共有を実施しました。

・新規採用職員を中心に技術・知識の伝達ができる様に、研修体制の整備に努めました。

D. 施設部会 生活相談員部門

部会長：船江事業部長

実地指導・監査への対応強化の徹底、新型コロナウイルス感染症が第5類へ変更になることにおける施設対応の平準化、施設生活相談員の業務平準化を重点課題として取り組みました。

下記の5項目について、担当者を決めて検討と作成に取り組みました。

・感染症対策と対応時における相談員業務の平準化と統一の推進に関しては、年度中にも施設クラスターが発生し、その都度対応と振り返りを継続しています。

また、ウィズコロナの中で居室面会の再開や施設行事の再開についても情報を共有し、より良い施設の姿の再開に努めました。

・新型コロナウイルス感染症ならびに自然災害発生時の協力対応（BCPの浸透）について、神戸市老人福祉連盟のひな型に沿って各施設のBCP計画を確定しました。

・適切なケアの推進に向けた相談員の役割に関しては、情報共有をしながら接遇面や情報共有の在り方などを検討しています。

・実地指導、監査対応の準備マニュアル作成については、運営指導マニュアル、自己点検シートを基に現状の様式や加算取得の在り方の検討を継続し、令和6年度介護報酬改定の準備を行いました。

- ・新任相談員や拠点間異動になった職員も標準業務が短期間で習得できるように、相談員業務分掌の見直しとそれに対応する業務マニュアルの作成作業を継続しています。

E. ショートステイ部会

部会長：前田施設長代行

1. 各拠点の BCP 策定に沿ってショートステイ独自の紐付けマニュアルのモデルを作成しました。
次年度から活用できるように最終確認作業を年度末に対応中です。
計画作成と並行して、災害時を含めた実際の非常時訓練内容や机上訓練案などを部会内で議論し共有しました。
2. 顧客ニーズの把握、サービス品質向上を目的としたアンケート調査の実施と結果分析を実施。
アンケート結果により、顧客満足度の各拠点の独自の取組み状況などを共有し、均一的にサービス品質向上に繋がるよう努めました。
3. サービス内容や事業所の各種取組み状況をホームページ等のツールを活用して情報発信している現状について、ショートステイ部門の広報強化に有効な各拠点の取組み状況などの共有化を図りました。
4. その他に、緊急時の救急車要請時の対応方法の再確認と周知や各種案内様式について、随時必要に応じた更新作業等を部会内で行いました。

F. デイサービス部会

部会長：太田副施設長

年 4 回のうち 5 月は、新型コロナウイルス感染症対策により Web 会議で開催、他の 3 回は北区と垂水区の拠点で開催（5 月、8 月、11 月、2 月）。

- ① 新型コロナウイルス感染症対策について。
各拠点近隣の発生状況について情報を共有するとともに、対策に関するアイデアを持ち寄り予防の強化に繋がりました。
- ② その他の情報共有について。
事業所別の計画及び進捗状況の確認と情報を共有しました。
- ③ 計画の達成度について。
 - a) ブランディング：法人のホームページや SNS を活用した情報発信を継続しました。
 - b) 生産性向上：ICT 活用やデジタル化を推進できるほどの環境整備が実施されませんでした。
 - c) BCP 策定：策定はできましたが訓練については令和 6 年度に持越しとなります。
 - d) 相談員の質の向上：研修機会を設けることができませんでした。

G. ホームヘルプ部会

部会長：鷲尾副施設長

訪問介護の人材確保困難化が加速する中で、訪問介護の各業務の効率化と法人内の横断的課題の共有と解決を進め、事業の核となるサービス提供責任者の仕事の魅力について SNS

を活用して社内外に積極的に発信しました。

- ① **全体最適化に繋がる人材確保と運用方法（常勤の一元契約）の体制確保に向けた検討**
採用に向けた強化策や採用窓口の模索に留まり、常勤職員の一元契約までは検討が及びませんでしたが、現運用ルール of 身体介護の年限緩和、神戸市生活支援訪問サービス事業者説明会参加など人材活用の拡大を図りました。
- ② **感染症蔓延及び災害発生時における BCP 計画策定と訓練実施**
BCP 計画策定と、計画に紐づいた具体的なマニュアル作成、各事業所の全職員周知までを確実に実施できました。
- ③ **更なるスタンダード化の推進とサービス提供責任者育成**
法人内サービス提供責任者の育成に向けた運用の共有化、情勢に応じた保険外サービス利用料の見直し、書類保管のペーパーレス化を推進しました。
- ④ **法人ヘルプの一元管理の具体化と新制度等の情報収集**
令和 6 年 6 月からの新処遇改善加算の最上位取得により、介護報酬マイナス改定による影響を最小限に抑えた運営を目指していきます。

H. 居宅部会

部会長：船江事業部長

- ・新型コロナウイルス感染症を含む感染症ならびに災害発生時に BCP が実行できるように拠点でのシミュレーションを実施しました。
具体的な動きとしては、拠点マニュアルをもとに各センターが実行レベルに近づけるマニュアル作成に努めました。
- ・新型コロナウイルス感染症対策として、導入したテレワークの運用を通常業務に取り入れる取り組みはうまく運用に繋がっており、引き続き『働き方』としての導入に向けて、更なる情報共有の効率化を図る必要があります。
- ・事務作業の効率化を図るべく、FINELINK（LINEWORKS）、Microsoft Teams の活用を継続しています。
- ・居宅介護支援事業所部会にて適切な事業運営（法令遵守）『内部点検体制』を継続して実施した結果、令和 5 年度の舞子拠点・白川拠点のケアプランチェック・運営指導は、大きな指摘事項なく終えることができました。

I. 包括部会

部会長：船江事業部長

- ・感染症ならびに災害発生時における BCP について、地域包括支援センターは行政が作成中、介護予防支援事業所は拠点作成分となる複雑な対応となっており、運用も含めた対応について課題が残っています。介護予防支援事業所分に関しては、拠点マニュアルに沿った対応を決定し運用に繋がりました。
- ・新型コロナウイルス感染症対策として導入したテレワークの運用を通常業務に取り入れる取り組み

みは、うまく運用に繋がっておらず、引き続き『働き方』としての導入に向けて、更なる情報共有の効率化を図る必要があります。

- ・事務作業の効率化を図るべく、FINELINK（LINEWORKS）、Microsoft Teams の活用を継続しています。
- ・法人内 4 事業所の職種間連携の効果的運用を計画する中、職種ごとが集まるのが調整上厳しく、センター長が集まる部会と職種別オンライン意見交換を併用することで情報の見える化と共有ができるようになりました。
- ・地域包括運営評価に関しては、全センターで大きな指摘なく事業継続ができています。
- ・令和 6 年度介護報酬改定においては、介護予防にかかる運用が神戸市独自の動きで複雑になることもあり、その検討を行なうことが課題として残りました。

J.事務・ICT 部会

部会長：村上総務部長

- ① 情報共有やスキルアップの推進において、なかなか取り組みができておらず、サイボウズ上における情報共有レベルにとどまりました。次年度以降はより一層の推進を図ります。
- ② 内部統制の一環としての一部業務のアウトソーシングにおいては、白川拠点における記帳代行処理を実施しました。今後は、随時他拠点への展開を行っていきます。
- ③ 日常業務のキャッシュレス化においては、キャッシュレスシステムの導入を行いました。やや遅れ気味で本部におけるテスト運用にとどまりました。次年度以降は、順次各拠点への展開を進めていきます。

K.広報部会

部会長：村上総務部長

- ① 9 月より開始した SNS 法人公式アカウントの運用において、本部企画室と連携して各拠点におけるブログ、SNS コンテンツ作成をサポートしました。
- ② ホームページにおけるブログの発信頻度の安定を図りました。

L.診療・看護部会

部会長：久保施設長

- ・診療所所長、拠点担当医師の交代に伴い、拠点間における医療の連携・連絡体制の検討を行いました。

常勤医師 1 名と非常勤医師での医療体制の中で、看取り介護に関する連絡体制や担当医師の不在時等に関して、医師への連絡体制検討と対応の統一を図りました。

- ・神港園診療所との協力薬局の変更に伴い、各施設と薬局との連携について協議を重ねました。

薬局変更当初については、各施設と薬局間での意思疎通が難しく、両事業者間の連絡方法の確立や確認作業に多くの時間を要する事となりましたが、部会を通じての協議を重ねる事で、少しずつお互いの業務改善が図られてきています。

- ・新型コロナウイルスの感染症分類変更に伴い、拠点間の感染症予防対策に関して情報の共有を

行い、それぞれの施設における感染症予防対策の確認を行いました。

- ・診療所事務職員の変更に伴い、電子カルテの操作やデータ抽出等については不慣れなことから、システムの活用には至っておりません。部会を通じ、看護師・事務間での検討を重ねてより効率的なシステムの活用に取り組めます。

M.栄養部会

部会長：亀岡施設長

- ・BCP(給食管理編)のバージョンアップの為に感染症・災害対策の拠点間共有と課題整理を実施し、一定のスタンダード化を図る事ができました。
- ・給食・栄養管理の質の向上の為に、またコロナ禍の中での満足度向上の為に現在の管理体制の見直しや、各拠点で活用しているフォーマット等の共有を図りました。
- ・医療との適切な連携による栄養データの管理体制構築の為に、看護部会等とも連携して根拠データの共有等を実施しました。

5. プロジェクト

1.トライやるウィーク

担当：高屋副施設長

コロナ禍で3年間実施が見送られてきていましたが、感染対策を実施しながら実施期間の短縮化も可とする基準を緩和したかたちで再開をしました。

① 法人内事業への理解と視野拡大

法人のスケールメリットを生かして、関心のある部署を見る機会を作ることができ、視野拡大に繋がりました。

② 相互刺激による活性化

他拠点の取り組みを見学・体験する事により、普段の業務では気づかなかった新たな視点や取り組みを知る機会となりました。また、受け入れる側においても普段の業務の振り返りを行う機会となり、相互刺激が生まれました。

③ 実習経験の業務反映

5類に引き下げとなったものの、依然として気を緩めることなく感染症対策に追われる状況が続いており、短期間での実施がほとんどでしたが参加する中での気づきや参考になる取り組みについて、各自持ち帰り共有を図りました。

「運営理念」心温まる支援／くつろぎと安心のある施設

【2】西区拠点(養護老人ホーム神港園／神港園シルビアホーム)

西区地区総合施設長 船江 孝志

施設長 久保 浩明

1. 事業報告

養護老人ホーム・シルビアホーム相互の連携と協力を実現し、感染症防止対策・感染症拡大防止対策・拠点大規模改修の本格化・幹部体制を始めとした新体制への移行・収益性の確保に対して、拠点職員全員が最大限の力を発揮してまいりました。また、各種会議・委員会活動・研修の計画的な実施により、ご入居者にとって体に不自由があっても幸せと思う暮らしに寄り添い、その実現ができるように拠点全体で取り組みました。

人材育成強化と職場環境改善について

- ・各部門において、法人の人員基準に満たない職員体制の中で職員ひとりひとりの能力発揮を実現するとともに、部門間連携強化による職員体制・勤務体制の維持を図りました。
- ・ハラスメントのない職場作りについては、会議・委員会等での意識共有に努めて笑顔で気持ちの良い職場環境を目指しましたが、感染症対策を実施した上でゆとりの無い勤務体制が続き、職員の意識や理解はあるものの、一人ひとりが振り返りの時間を持つことができませんでした。
- ・適切なケアの徹底に向けては、介護の基本マニュアルを見直して刷新し、介護・看護共同での排泄介助に関する研修を実施して介護技術の基礎力向上に繋がりました。
- ・介護の機械化促進に向けて準備を進めています。介護機器の導入は初期段階ではありますが、スライディングボードの活用と入浴装置の導入により段階的にご利用者・職員の負担軽減が図れています。

安定的運営の継続について

- ・感染症は、本年度も収益性に大きな影響を与えました。養護老人ホーム・特別養護老人ホーム・ショートステイにおける感染症の発生が収益性に大きな影響を与え、在宅サービスでの当初予算目標達成未達の原因となっています。但し、職員による感染症予防対策の徹底が、感染者数・感染症対応期間の減少へと繋がり、確実に感染症蔓延防止対応が確立されつつあります。
- ・職員体制において、法人の基準配置の未達と感染症への対応も重なり、各所で業務負担の増加が続いています。また、訪問介護事業所においても、地域向け訪問介護サービスの実績増加に取り組んできましたが、サービスの担い手不足を解消することができず、新規利用者の受入れができない状況が続きました。
- ・職員の退職が年々増加傾向にあり、人材採用コストが増加しました。職員体制の充実と人材育成を次年度の課題として残すことになりました。

施設整備について

- ・養護老人ホームでは、ご入居者の平均介護度の上昇により、建物・設備についてもご入居者の状態に合わせた改修が必要となってきています。そのような中で、居室出入口ドアの重さ調整の為、全居室のドアクローザー交換を行いました。
- ・建物設備に関しても、電気設備・給湯設備の不具合が発生してきているため、電機関連業者に設備の点検・調査を依頼して設備の更新計画の検討を開始しています。
- ・シルビアホームでは、第1期工事（外壁塗装修繕、屋上防水、建物サッシ入替工事）が令和5年度上期に完了し、外壁や屋上のクラック等の補修が完了したことから、大きな風雨への影響も感じられない環境になりました。第2期工事（準個室間仕切り更新工事、ICT及び介護機器設置工事）に関しては、感染症による影響から工事開始が延期となっていました。R6年3月に着工できたことから、ご利用者の仮設居室の設置を順次実施し、ご利用者・職員への通常の生活や業務とは異なる環境の中ではありますが、生活上の不便な影響を最小限に止めつつ、適切な環境へと整備を進めております。

新型コロナウイルス感染症対策について

感染症予防対策委員会の毎月開催と、社内メールを活用して委員会の内容を毎月広報することで、意識の維持など基本的な感染症予防対策を継続しました。

養護老人ホームでは、R5年3月から4月にかけて14日間のクラスターに対応し、ご利用者17名の感染者が発生しました。訪問介護では、休業等の影響はありませんでした。

特別養護老人ホームでは、R6年1月から2月にかけて、ご利用者16名の感染者が発生し、22日間クラスターの対応をしました。ショートステイにおいては、R5年6月、9月とR6年3月に職員と退去後のご利用者複数名の感染症発症者が見られたことから、それぞれ5日間の新たなご利用者の受入れを中止しました。デイサービスでは、休業等の影響はありませんでした。

2-1. 経営報告(養護老人ホーム神港園)

<養護老人ホーム神港園>

(千円)

	サービス活動収益	サービス活動費用	サービス活動増減差額 (決算ベース)
令和5年度決算	141,708	152,203	△10,495
前年度決算	143,211	159,527	△16,316
対前年差	△1,503	△7,324	5,821

＜神港園ホームヘルプセンター＞

(千円)

	サービス活動収益	サービス活動費用	サービス活動増減差額 (決算ベース)
令和５年度決算	74,976	60,271	14,705
前年度決算	74,243	61,871	12,372
対前年差	733	△1,600	2,333

情勢と取り組み

養護老人ホームにおいて、感染症の影響と措置控えに伴う入居希望者確保の困難、地域向け訪問介護サービス提供減少等のマイナス要因が多い中で、確実な補助申請と経費削減の徹底により令和５年度サービス活動増減差額は、当初予算 5,791 千円に対して実績 8,881 千円、当初予算差は 3,090 千円プラスの結果となりました。

【サービス活動収益】

養護老人ホームは、ご入居者の既往症悪化に伴う入院者数と退居者数が増加し、措置控えに伴う入居希望者確保の困難も続き、施設の利用率は対前年で 96.5%となりました。但し、施設向け訪問介護サービス提供が増加傾向にあり、施設要介護者への適切なサービス調整ができていたこと、職員の平均勤続年数により変動する民間施設給与等改善費加算率は、B 階級の維持が図れていることにより収益の確保ができています。訪問介護事業所については、地域向けサービス提供に対するマンパワー不足の解消ができなかったため、新規利用者の受入れが予測以下となり、次年度以降の収益確保の改善が課題となっています。

【サービス活動費用】

人員配置においては、定年を含めた退職が予定されているにもかかわらず、新規採用が進まない状況により人件費は減少しました。但し、人材採用コストは令和４年に比べ 3,388 千円増加しました。建物・設備の経年劣化に伴う修理・更新については、ご利用者の身体レベルに合わせた改修と生活の質の維持を優先して取り組んでいます。

令和５年度は、ご入居者全居室のドアクローザーの交換、浴室給湯設備を更新しました。

2-2. 経営報告(神港園シルビアホーム)

＜神港園シルビアホーム＞

(千円)

	サービス活動収益	サービス活動費用	サービス活動増減差額 (決算ベース)
令和5年度決算	752,059	709,187	42,872
前年度決算	752,632	693,765	58,867
対前年差	△573	15,422	△15,995

情勢と取り組み

特別養護老人ホーム、ショートステイにおける感染症の影響と、デイサービスの利用率未達による収益減少要因等があった中で、令和5年度サービス活動増減差額は、当初予算 38,398 千円に対して実績 42,872 千円、対当初予算 111.6%、対前年 72.9%となりました。

【サービス活動収益】

令和4年度に続き感染症の影響に伴う利用率の低下は、コロナ感染症が感染症分類第5類への変更後も変わりなく施設運営への重しとなっています。但し、特別養護老人ホーム・ショートステイにおけるクラスターを含む感染症発生時の影響は、職員の適切な対応により収益の減少を最小限に止める事ができました。また、感染症の影響や物価高騰に伴うサービス継続に必要な支援金を確実に申請する事と、各事業において取得可能な加算を適切に取得したことにより、人員体制を含めこのような状況下において最大限の収益確保ができたと考えております。

【サービス活動費用】

人員配置においては、令和5年度法人の人員配置基準に対して、月平均約5名の職員が不足した状況下での運営を続けて参りました。収支差額への大きな結果を残すことができた半面、多年にわたり法人の配置基準未達の状況での運営を続け、特に令和4年度以降は退職者が増加、それに伴う採用コストの大幅増加（職員紹介料令和4年度 4,847 千円、令和5年度 9,092 千円）傾向が顕著に見られています。法人基準に則った職員配置の達成、ICT や機械化といった介護・事務業務の自動化が急がれる結果でもありました。

建物設備においては、この先の15年を安全で快適な生活と業務を行う施設に向けた改修工事に取り組んでいます。第1期工事外壁等改修（費用：173,745 千円 内補助金 121,573 千円）、第2期工事 ICT・準個室更新（費用：208,445 千円見込み 内補助金 100,676 千円見込み）、令和6年度以降についても、安全で快適な生活、業務環境整備に向けて補助事業を適切に活用しながら、施設整備に取り組んで参ります。

◆運営報告

【事業所への苦情・要望について】

・情勢

年間の合計発生件数は、苦情 0 件。要望 2 件となっています。

相談援助職に限らず介護・事務職員においても、日頃から接遇を意識し、家族・ご利用者との密なコミュニケーションを心掛けてきました。そのため大きな苦情やトラブルとはなかったものの、人員体制が落ち着かない中、職員の余裕の無さが招いたミスが生じてしまいました。

・対策

今年度は、マナー改善・接遇委員会を設置し、職員が主体的に毎月運営を行いました。数は少ないものの業務多忙の中、ご利用者主体、ご利用者本位を徹底できない場面もありましたが、職員自ら課題認識を行って解決に向けた取り組みを考えて実行してきました。そのことで職員一人一人の意識の高さを感じられるようになりました。

【発生した事故・虐待防止の取り組みについて】

・情勢

事故防止に関しては、危険予知への対応について、事故防止対策委員会の中で積極的に取り組みました。残念ながら、発生 0 とはなりませんでしたが、未然の防止策を講じることの重要性への理解が深まり、事故が起きない環境作りやケアを実践する姿勢が窺えるようになりました。

虐待防止においては、「適切なケア・虐待防止委員会」、「身体拘束適正化検討・人権擁護委員会」を設け、研修の実施と合わせて注力してきました。日々の業務の中で、理想と現実のギャップに苦労している場面もありますが、職員同士が協力し合い支え合いながら、スキルを高めようと努力しています。

【3】 神港園しあわせの家

施設長 高谷 明

施設長代行 前田 大輔

1. 事業報告

令和5年度の上期に発生しました新型コロナウイルス感染症のクラスターの影響により、高齢者福祉に欠かせない社会資源としての機能に一定期間、制限を生じさせることになりました。

下期は感染症発生予防対策の精度向上の取り組み効果により、クラスター等の防止に繋げることができました。感染症対策の対応強化と並行して、今年度も事業計画の重要方針である社会福祉法人に求められる「地域に根付き必要とされる社会資源」を目指して、地域において各種の活動を行いました。

具体的には、「地域ニーズに応えられる高齢者総合福祉拠点づくり元年」と位置づけ、地域関係者や団体、関係機関との密接な関係構築を図る為、地域行事に積極的に参加しました。その中で、法人・しあわせの家拠点が展開する事業内容の広報や交流において、相互の情報交換を行いながら地域ニーズの把握に努めました。

また、地域貢献の観点から、災害時における拠点が有する資源力の還元手法として必要とされる対応力の向上を計画し、災害時におけるBCP作成と設備・備品類の整備を行い、福祉避難所としての機能充実を図りました。

しかしながら、地域貢献の活動を活性化させた反面、西鈴欄台地域において平成23年5月から事業を継続してきた地域密着型通所介護事業所の「神港園西鈴蘭台デイサービスほっと」は、事業規模に沿った人材確保の難しさや、同地域の対象利用者数の減少により、今後も事業継続が厳しくなると判断し、閉業を決定することとなりました。

「神港園西鈴蘭台デイサービスほっと」の閉業により、しあわせの家拠点が有する人的・物的資源の再集約を既存事業力の向上に繋げ、且つ有効な地域貢献の手法について新たに模索し、地域でのニーズに即した活動を継続していくことになりました。

次に対内的活動においては、「ご利用者・ご家族等関係者と職員相互の幸福度向上」を目標に「笑顔で楽しみのある生活サービスの充実」と「職員が働きやすく・働き甲斐のある職場環境づくり」をまずは目指して以下の重点項目を実施いたしました。

【認知症高齢者専用施設として、笑顔で楽しみのある生活サービスの充実】

- ・各種施設行事開催と家族会行事の実施に向けた後方支援
- ・ご入居者、ご家族が触れ合える機会づくり（情勢に応じた面会方式の展開を実施し、令和6年4月からは施設居住エリアでの直接面会を再開予定）
- ・ご家族等関係者へホームページ等にて拠点のサービス紹介や取り組み内容の情報を随時発信（行事や施設内での取り組み内容紹介）

- ・情勢変化に即した適切な感染症対策の実施による安全、安心な生活サービスの提供（感染症持込み防止に必要な水際対策の強化）

【職員が働きやすく・働き甲斐のある職場環境づくり】

- ・外部研修の積極的受講と内部研修強化によるスキルアップとモチベーション向上

（外部研修に複数の職員が受講できたことで、ユニットケアや認知症ケアの手法の活用の必要性を再認識し、研修で学んだことを活かし個別ケア等のスキルアップに繋げていくことが期待されます。

これにより認知症専門施設としての役割を担う為に、必要な介護観やケアの方針、目的の共有を関係部門において図ることができました。）

- ・働きやすい職場環境の創造（部門・職種間連携力向上や部署内チーム力向上促進の取組み）
- ・介護ロボットの移乗支援機器の活用促進と定着化への取組みや ICT 関連機器を活用した見守りシステムの導入（労働環境改善、業務効率向上と省力化、介護事故予防を目的として令和 6 年 3 月以降には見守りカメラ機能付きセンサー等を導入開始）
- ・生産性向上に関する取組み（介護ロボットや ICT 関連見守り機器の導入、ノーリフティング推進による腰痛予防対策の強化）
- ・外国人介護人材の語学力ならびに介護人材としてのスキルアップの為、勉強会を実施

【建物等の修繕工事实施と大規模修繕計画の検討】

- ・建物老朽化に伴う一部改善工事を修繕計画に沿って実施し、大規模修繕計画を検討

外壁塗装と防水処理工事計画、給湯循環システムと配管更新工事計画の立案

- ・エレベーター更新工事の計画立案（令和 6 年 1 1 月着工予定）

- ・修繕積立金活用計画立案

その他に行政等関係機関、地域事業所、地域団体との連携強化と情報共有を図り地域貢献に資するよう努めましたが、地域住民や団体から要望されている介護予防教室開催への参画や地域資源の具体的活用（マンパワーの獲得、地域関係団体・ボランティア受入れと活動再開・地域雇用促進）までには至らなかった為、次年度は地域活動としてニーズに応えられるよう継続して取組んで参ります。

以上の重点項目を実施したことで、事業計画の達成に一定の実績をあげることができましたが、単年度計画のみでは事業計画の目標達成には至らない為、次年度においても引き続きこれら重点項目については取り組んで参ります。

新型コロナウイルス感染症対策について

令和 5 年上期に新型コロナウイルス感染症のクラスターが入所部門と在宅サービス部門において発生し、複数のご利用者や職員が罹患しました。下期においては、更なる再発防止力の強化に取り組みました。具体的には、感染症の持ち込み予防と施設内まん延防止対策に重点を置き、感染

症対策委員会において BCP の整備、マニュアル類の見直し、防護服脱着訓練やゾーニングシミュレーションなどの感染防護訓練と感染症全般の理解や対応力を高める為の研修を実施し、再発防止に繋げることができました。

また、流行状況をみながら施設内ロビーでの直接面会を実施するなど、面会機会が持続的に保持できるよう柔軟な対応を行いました。その他、ご入居者の生活に楽しみや喜びをもっていただけるように施設内通年行事を実施し、ご入居者家族会の行事として春と秋のお散歩会と9月に会場集合形式にて家族会勉強会の開催実現の支援などに取組んで参りました。次年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症を含んだ感染症全般へ備え、高齢者施設が提供する生活サービスの質の向上と安全確保の両立に繋がるように拠点一丸となり取組んでいきます。

2. 経営報告

＜神港園しあわせの家＞

(千円)

	サービス活動収益	サービス活動費用	サービス活動増減差額 (決算ベース)
令和5年度決算	873,070	861,041	12,029
前年度決算	912,229	863,615	48,614
対前年差	△39,159	△2,574	△36,585

情勢と取り組み

令和5年6・7月に特養とショートステイで、11月には特養のGH棟と本館2階において新型コロナウイルス感染症のクラスター感染が発生し、特養の新規入居が停止したこととショートステイも2度休業となり、通期でサービス活動収益が大きく低下しました。

また、前述のとおり平成23年5月の開設以来、約13年間運営をして参りました地域密着型通所介護「西鈴蘭台デイサービスほっと」は令和6年4月5日の事業終了に向けた動きを地域関係機関のご協力を得ながら行ってきました。

支出に関しましては、コロナクラスター感染対応の影響にて人件費等が増大した他、施設の老朽化の影響で突発的な工事が多発し、修繕費が増大しました。

建物の経年劣化に加え設備も同様で、エレベーターの入替工事など大掛かりな設備更新も必要のため、次年度にGH棟のエレベーターのリニューアル工事の実施に向けた修繕計画を策定しました。加えて、今後必要な外壁や給湯設備等大規模修繕計画に向けた下準備にも着手しています。

【サービス活動収益】

サービス品質の向上と共に事業継続上必須となる収益改善策として、感染症の影響を最小限に抑えるための初動期対応ルール構築、入居・在宅部門での新規加算算定に必要な人員整備、

研修や業務システムを進めました。新規加算取得は、次年度開始となりましたが着実なベース作りを行うことができました。

また、拠点内の施設・在宅部門の調整担当者の育成を行いながら、連携についても強化を図り、サービス安定化と社会資源としての価値向上のため、特養・ショートステイの空床解消に重点的に取り組み、双方の新規利用者の獲得に必要なニーズの把握と営業力の強化を図り、緊急性の高い入所への対応やショートステイでの待機利用など、状況に応じた柔軟な対応を行って経営安定化に向けた取組が実践できました。

【サービス活動費用】

修繕関係として、本館・GH 棟共に配管の老朽化による突発的な湯水の漏水が多く発生し、また外壁やベランダのクラックや防水設備の経年劣化による建物内への漏水、換気設備や冷暖房設備の不具合による修繕、GH 棟の自動ドアの基盤や排煙窓の経年劣化による更新工事など、施設の安全性維持を最優先に必要な修繕対応を実施しました。

その他、効率的かつ適正な人員配置を図る為、各部門に必要な人員の再配置などの調整を継続して実施し、人件費バランスの適正化にも努めて参りました。

【サービス活動増減差額】

サービスの稼動安定化と支出のバランスがポイントとなりますが、人件費につきましては職員定着化と定着化による品質の担保、夜勤を担う職員の確保など人的要素に加えて、業務効率化とサービス品質向上に資するための ICT 関連機器の導入にも着手しました。補助金を活用した ICT 機器導入の実務始動は、令和 6 年に持ち越しとなりましたが、生産性向上（利用者満足・職員満足・品質向上）に繋がるように取り組んで参ります。

◆運営報告

【苦情】

・情勢

・主に在宅部門において、サービス提供に関する説明不足や確認不足、職員の対応態度等を要因とする苦情報告がありました。

・対策

・苦情受付内容に関しては、説明不足や職員による確認不足、他者から受ける職員態度の印象などが起因となることも多いことから、ご利用者・ご家族の立場に立った分かりやすい誤解のない説明スキル、傾向値の分析やリスク把握を行い、具体的な改善に繋がる対応策を多職種で検討して実施しました。

【要望】

・情勢

要望受付：5 件

・対策

在宅部門では、職員の接遇に関する要望があり、部門内の接遇マナー委員会等で内容を共有し、再度自己チェックと定期的な振返りを実施しました。

【事故・虐待防止】

・情勢

特養部門において、転倒され骨折される事故が年間で 10 件発生しました。

認知症等を起因とした周辺症状により、日常生活動作に常時見守りが必要なご入居者や嚥下困難や機能低下が進行して重症化されるご入居者が増加傾向にあります。周辺症状に対する介護上の工夫においても、対人援助上難易性が高いケースも見られています。G H 棟は平均介護度が 4.06 となり、昨年に比べ上昇傾向にあります。本館は、平均介護度が 4.7 以上であるため、全身機能低下によるリスク把握が必要な状態にあります。

・対策

主治医も含めた多職種連携によるご入居者の再アセスメント、個々の状況に応じた環境整備、加えて令和 6 年度初期導入計画の ICT 関連機器の見守りシステムを活用した、夜間の離床に起こる転倒事故の防止の為、見守り力の強化を図ります。ICT 見守り機器による夜間の睡眠状態の把握から日中の過ごし方の検討、24 時間の状態変化の正確な把握による個別ケア方法の見直し、福祉用具を活用した事故防止対策が可能と考えます。

抱えない介護の導入促進も同時に進めることで、ご入居者の筋緊張緩和によるリラックス効果などケアの質の向上にも注力し、事故防止に努めています。

また、各部門の人員配置についても事故予防の観点と職員の習熟度バランスも含めた平均配置の検討をいたします。

虐待防止対策として、令和 5 年度も虐待防止研修は被介護者体験型で実施し、介護を受ける側にたったケアの提供ができるように振返り研修を実施しました。

被介護者体験とグループワークによる意見交換で、相互の気づきと気づきを実際の介護場面に反映した事例などもあり、引き続き法人理念である「黄金律」の体現を目指し継続的な施設内研修と外部研修を組み合わせた取組を行って参ります。

「運営理念」みんなに感謝してみんなが笑顔で過ごしましょう

【4】白川拠点(神港園サニーライフ白川／介護しよっぷ神港園)

施設長 明田 圭介

1-1. 事業報告(神港園サニーライフ白川)

＜事業計画の進捗＞

人材育成について

虐待防止検討委員会を中心に接遇の向上を図りました。

新型コロナウイルス感染症が5類に移行後は、理学療法士の移動制限を解除して積極的に活動できたことで、ノーリフティングケアおよび腰痛予防対策を推進しました。各職責者には、次期職責者の育成を意識して取り組んでもらっています。

施設整備について

8月に厨房の溝の改修工事、9月に洗濯室の回転式乾燥機の見直し工事と2階浴室の浴槽内部防水工事、10月に西側駐車場排水管補修工事、11月に厨房の空調取替工事、3月に給湯機3台の見直し工事を実施しました。

収支改善について

特別養護老人ホームは目標を達成していますが、残業コントロールが必要な状況は続いています。

ショートステイは、生活相談員の交代や月による稼働の波はありますがコロナ禍の影響を徐々に脱しつつありました。しかしながら、12月から1月にかけての新型コロナウイルス感染症によるクラスターの影響で、特別養護老人ホームは2月から3月、ショートステイは12月から3月にかけて、稼働が下がりました。

デイサービスは、6月以降に稼働が安定しはじめて年間の目標を達成することができました。令和4年度は、在宅部門で最も収支差額が低かった部門ですが、令和5年度は最も収支差額を残すことができました。

ホームヘルプは、令和4年度に引き続き安定していました。但し、2025年問題を目前にしながらもケアプランセンターとともに稼働の伸びが見受けられませんでした。

ケアプランセンターは、管理者の交代がありましたが事業所の稼働は安定していました。2年目の若手を複数名抱えていますが順調に育成が進んでいます。

あんしんすこやかセンターは、令和4年度に続いて令和5年度も複数名の異動があり、新体制の構築に時間を要している状況です。予防プラン件数は、2025年問題を目前にして急激に伸びてきました。

新規事業について

サニープラザ妙法寺の開設に向けて当施設としては、開設準備室を中心に法人本部人事部等も含め各種調整を行って参りました。建築につきましては、年度末時点で順調に推移しており各種設備・備品に関しても概ね情報収集を終え、決定に入る段階を迎えています。

最大の課題と考えられる人事については、法人内での異動準備（部分的には具体的人事案）

を開始しています。新規の採用については、H P（求人サイト）のリニューアル並びに SNS を活用して顧客の獲得と併せて積極的に P R を開始しました。

新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症が 5 類に変更になることによる規制緩和が世間的にはありましたが、施設への影響を想定して 5 類変更前とほぼ変わらない感染症予防、感染症拡大防止策の継続を実施しました。しかしながら、12 月から 1 月にかけて特別養護老人ホーム及びショートステイにおいてクラスターが発生し、新規受入れを中止せざるを得ない状況となりました。今後は対策を継続しながら、機を見て緩和策を実施していく方向で考えています。

1-2. 事業報告(介護しよっぷ神港園)

人員について

福祉用具専門相談員の最低配置 2 名について、令和 5 年 5 月より専任の福祉用具専門相談員 1 名を増員して専任 2 名を配置することができました。但し、5 月に配属された職員も同職種は未経験のため業務ルーティンを覚えるのに時間を要しました。その後、12 月に法人本部事業部より出向で管理業務補佐としてマネジャーを 1 名、翌 1 月に他法人からの転職で経験の長い福祉用具専門相談員を 1 名加配し、強力な新体制が築かれました。

福祉用具の貸与について

主に法人内のあんしんすこやかセンターとケアプランセンターより依頼を受けています。目標件数には届いていませんが、着実に件数を増やしており、福祉用具専門相談員 1 人当たりの月間新規受入れ件数 4～5 件を目指しています。

物品販売等について

主に法人内からランダムに依頼を受けています。法人内全拠点の福祉用具購入額が予算では計 5 拠点で年間約 17,900 千円となりますが、できる限りご依頼を受けることができるように営業を行ってきました。但し今後は、法人の購買部としての立ち位置を確実なものにするためのルール策定を行ったうえで、できるだけ多くの福祉用具の購入を当事業所に依頼してもらえるよう体制を整えていく予定です。

住宅改修について

自立支援の入口としての位置付けを明確にし、自宅での安全で充実した生活の実現のため、それぞれの状態・状況に応じた提案を実施してきました。事業所運営の中核は福祉用具の貸与ではありますが、住み慣れた自宅で安全に暮らしていただくための第一歩として、今後も適切な住宅改修をすすめて参ります。

2-1. 経営報告(神港園サニーライフ白川)

＜神港園サニーライフ白川＞

(千円)

	サービス活動収益	サービス活動費用	サービス活動増減差額 (決算ベース)
令和5年度決算	612,814	607,256	5,558
前年度決算	594,186	588,253	5,933
対前年差	18,628	19,003	△375

情勢と取り組み

【収支について】

事業別のサービス活動増減差額は、特別養護老人ホーム△7,452 千円、ショートステイ△6,510 千円、デイサービス 11,462 千円、ホームヘルプ 3,646 千円、ケアプランセンター2,709 千円、あんしんすこやかセンター△4,351 千円の結果です。特別養護老人ホームは、施設全体の修繕に関する負担割合が多く、かつクラスター発生の影響がありました。ショートステイはコロナ禍の影響を最も引きずっている事業であり、かつクラスター発生の影響がありました。あんしんすこやかセンターは、法人内人事による必要以上の加配があったことが収支差額に表れました。

【人員配置について】

前年度比が、正職員 6.5 人増、嘱託職員 1.0 人減、契約職員 1.0 人減、パート職員 3.2 人増。正職員比率が 59.9%から 63.0%に増となっていますが、人件費率は 72.1%から 71.3%に減となっています。

【設備投資及び修繕について】

8 月に厨房の溝の改修工事、9 月に洗濯室の回転式乾燥機の見替工事と 2 階浴室の浴槽内部防水工事、10 月に西側駐車場排水管補修工事、11 月に厨房の空調見替工事、3 月に給湯機 3 台の見替工事を実施しました。

2-2. 経営報告(介護しよっぷ神港園)

＜介護しよっぷ神港園＞

(千円)

	サービス活動収益	サービス活動費用	サービス活動増減差額 (決算ベース)
令和5年度決算	17,403	26,943	△9,540
前年度決算	8,845	15,644	△6,799
対前年差	8,558	11,299	△2,741

情勢と取り組み

介護保険レンタル、及び法人内物販も含めて計画通りの売り上げを達成することができませんでした。ただし、第4四半期に経験豊富な人材の入職が叶い、黒字化計画を策定し直したことで、次年度こそは黒字化を目指します。

◆運営報告

【事業所への苦情・要望について】

・情勢

苦情 12 件：苦情のうち 10 件は、特定の数名の職員によるもので、その都度指導しました。

それ以外は、特別養護老人ホームにおける説明不十分が 1 件、福祉用具事業所における説明不十分が 1 件です。特別養護老人ホームにおいては、ご入居者がご逝去された後にご家族から、急変時や看取り時の対応に関する説明が不足していたとの申し出がありました。福祉用具事業所においては、オーダーメイドの福祉用具の納品遅れに関する連絡漏れがありました。

要望 3 件：要望のうち 2 件は、デイサービスでの職員マナーに関することです。もう 1 件はあんしんすこやかセンターでのサービス内容についてです。デイサービスにおいては、送迎車内で職員が不満を言っているのをご利用者が聴いてショックを受けたという内容です。なお、不満の内容は特定のご利用者とは関係ありません。

・対策

入所サービスにおいて急変時や看取り時の対応は、重要事項となるため意思確認の手順を見直したうえで、丁寧に繰り返しご説明をするようにしました。また、部門ごとにサービス提供の基本、接遇、説明に関する対応をより真摯に実践していくための意識付けを行っていきます。

【発生した事故・虐待防止の取り組みについて】

・情勢

事故 6 件（感染症除く）：特別養護老人ホームでの骨折が 3 件、ショートステイでの誤薬と誤嚥

が 1 件ずつ、デイサービスでの打撲が 1 件です。特別養護老人ホームにおける 1 件は、左第 2 中手骨（人差し指の付け根と手首の間の骨）を骨折したケースです。症状の発現後には原因が不明でしたが検証の結果、身体介助時に職員がご入居者を支える目的で手をもった際の圧力が強かったのではないかと結論になりました。

デイサービスにおける 1 件は、職員が手洗い後のご利用者を自席に誘導していたところ、職員による付き添いが不十分であったため後ろ向きに転倒して右後頭部を打撲したケースです。受診後に様子観察となりました。

新型コロナウイルス感染症による陽性者は、ご入居者ご利用者が 53 名、職員が 37 名です。12 月から 1 月にかけて特別養護老人ホーム及びショートステイでクラスターが発生しました。

虐待 0 件

・対策

事故防止の対策につきましては、令和 5 年度は介護現場において 100%事業者の責任となる誤薬の研修を重点的に各部門で実施しました。

また、介護支援機器（移乗リフト等）の活用を腰痛予防推進委員会において検討し、積極的な使用を進めていくことで介護者の負担軽減を図り、事故予防につなげていきました。各部門で起こった全ての事故報告後に分析を行い、月毎の事故発生防止検討委員会で当該ケースについて他部門の意見を持ち寄り、各部門へ返すことでより良い対策を講じる糧としました。令和 6 年度こそは事故ゼロを目指し、研修や委員会を必要な部分は見直しつつ実施して参ります。

虐待防止の対策につきましては、介護部門では、月毎の虐待防止検討委員会で虐待の芽となる不適切なケアを防止するための接遇面の再確認やスピーチロック防止についてなど、周知と意識づけを繰り返し行いました。また、介護部門のみならず相談部門も含めた部門ごとに 2 ヶ月の目標を設定して、達成度や日頃確認した良いケア（対応）と不適切なケア（対応）をまとめて共有をしています。

「運営理念」自己決定を尊重した笑顔の発信地舞子

【5】舞子拠点(さん舞子神港園／さん舞子神港園いこいの家)

施設長 亀岡 義之

1. 事業報告

近年の垂水区区内における入居系施設の立て続けの新・増設に伴い、介護職員及びご利用者の争奪が顕著になってきていることに加え、虐待事件や新型コロナウイルス感染症、物価高騰等々の影響により運営には逆風が吹き荒れていましたが、高齢者介護施設の原点に立ち帰り、さん舞子神港園としての役割や強みを再認識することで、ご利用者、ご家族及び職員の満足が引き出るように、以下の重点計画を基に改革に努めました。

また、職員のベクトル統一に努め、介護・医療の連携等他職種協働によるチームケアの充実やノーリフティングケア推進を図るとともに、舞子拠点全体の人的・物的連携促進や収入構造の見直しを実施し、拠点としての基盤の強化を図りました。

【重点計画Ⅰ 地域包括ケアの実践＝受容力の向上】

在宅事業間及び、在宅～入居間の連携強化を図り、社会資源として地域や個のニーズに応えられる許容力と受容力を育みました。また、約4年間休止していた地域交流活動への積極参画により、法人70周年で培われた資源（人・物・知識・技術）を発信しブランド力浸透を図りました。

【重点計画Ⅱ 組織力の向上（人材の確保⇒育成）】

舞子拠点の強みである立地条件を活かした人材採用と教育体制の整備により、サービス提供体制の強化に努めました。喫緊の課題であった信頼の回復に向けた積極的なサービス強化を継続的に実施する事で、既存のご利用者・ご家族においては「手厚い介護費」「食費」等の料金改定に対するご理解を頂けたと共に、更にはご紹介による新規入居希望者も徐々に増加して稼働率も回復してきています。

【重点計画Ⅲ 法人力の向上（神港園スタンダードの実践）】

各部門・各職員においてバラバラであった業務行程については、スクラップ＆ビルドを促進し「神港園スタンダード」の浸透と細かな業務における「さん舞子スタンダード化」を行いました。

今後は「スタンダード化」が整った上で、共通のルール・認識の基で他職種間及び職場内の情報共有・連携強化に努めたいと思います。

新型コロナウイルス感染症対策について

根拠に基づいた感染症防止対策を継続的に徹底すると共に、舞子拠点全体でのルール変更や使用物品の統一を実施しました。結果的には、職員レベルでの感染症罹患は一定数確認されたものの、ご利用者の罹患者は少数に留める事ができました。また、いこいの家におけるご入居者の罹患者は

「0」を継続する事ができました。

2-1. 経営報告(さん舞子神港園)

＜さん舞子神港園＞

(千円)

	サービス活動収益	サービス活動費用	サービス活動増減差額 (決算ベース)
令和5年度決算	737,458	761,183	△23,725
前年度決算	724,696	756,239	△31,543
対前年差	12,762	4,944	7,818

情勢と取り組み

【サービス活動収益】

ご利用者・待機者離れにより極端に稼働が低下していたケアハウスとショートステイ、新規立ち上げ後の安定運営が実現できていないリハビリ特化型デイサービスを中心に集客力向上に向けた広報活動やサービスの改善に努め、紹介件数やリピート率の向上を目指しましたが、回復までに想定以上の時間を要し今年度中の安定化には至りませんでした。

ケアハウスにおいては、入居者紹介会社の活用による窓口の拡大を実施。ショートステイにおいては医療的対応をはじめ、受容力の向上による受入対象者の拡大を実施。リハビリ特化型デイサービスにおいてはニーズの洗い出しにより独自の特色作りを実施する事でそれぞれの利用希望者については増加しつつあります。

【サービス活動費用】

法人人員配置基準をベースに適正配置と効率化につながる繁忙時間帯の人員体制強化により、適正な人件費率を維持しつつサービスの質の確保を図りましたが、各事業の低調な稼働により人件費率が高止まりしている状態が長期的に発生しました。

事業費においては、エコ活動によるデマンド管理と効果的なガス・電力使用方法により水光熱費のコントロールを図り、昨年度比で約 597 万円の費用減となりました。

北館が開設から約 20 年経過し、設備不良箇所が増加傾向にあるために、想定外の修繕作業が発生しました。

【サービス活動増減差額】

結果的には、長期間に及ぶ稼働の低空飛行が要因となり昨年度に引き続き軟調な状態となっておりますが、年度末には損益分岐点を越える稼働状況まで殆どの部署が回復してきている為、

2024 年度の黒字転換に向けての土台は完成しております。

2-2. 経営報告(さん舞子神港園いこいの家)

＜さん舞子神港園いこいの家＞

(千円)

	サービス活動収益	サービス活動費用	サービス活動増減差額 (決算ベース)
令和 5 年度決算	286,011	286,607	△596
前年度決算	287,017	272,572	14,445
対前年差	△1,006	14,035	△15,041

情勢と取り組み

【サービス活動収益】

新型コロナウイルス感染症による介護施設のクラスター発生リスクや面会等の行動制限により、「入居控え（延期含）」が慢性的に発生している為、「サービスの見える化」を中心としたアナウンスによる心理的安全性の強化を行い待機者確保に努めました。

また、短期入所事業や医療機関等との連携強化により、安心安全を前提とした空床発生時等の早期入居や早期退院が行える体制を整え稼働率安定を図ると共に、食費・居住費の改定により収入基盤の強化を実施しました。

【サービス活動費用】

ICT 化促進やノーリフト等の業務効率化・円滑化に向けた先行投資として ICT 設備・機器、介護用品の新規導入や入替費用が発生しましたが、助成金等も活用しながら費用の圧縮に努めました。感染症対策等に要する人員確保の為に職員配置の強化を実施した事により、人件費の上昇が生じて費用を圧迫する形となりました。

【サービス活動増減差額】

下期以降は稼働が改善すると共に、食費・居住費の改定により収入部分については堅調でありましたが、上半期稼働の低さと、2023 年より管理当直の人件費計上をいこいに一本化した事や、退職者の後任事前配置等による人件費が影響し減収減益となりました。

◆運営報告

【事業所への苦情・要望について】

・情勢

介護訴訟やトラブルが起きる入口は「普段からの関係性」にあると考えられます。その為、今年度は「接遇」「コミュニケーション」について再考すると共に、要望・苦情前の「相談」で対処が行える関係づくりに努めて参りました。

・対策

ご利用者には勿論の事、ご家族に対しても「適切な接遇」「適切なコミュニケーション」を行える様に研修や指導を継続的に実施して来ました。結果的には各人が常に意識し、業務上で留意する事で殆どのケースで苦情・要望の発生に至るまでの「相談」段階での解決・緩和が行えました。

【発生した事故・虐待防止の取り組みについて】

・情勢

2022 年 3 月にショートステイ部門で発生した虐待事件の影響が色濃く残っており、引き続き信頼回復に努めて参りました。また、コロナ禍での不活動が要因となつてか筋力低下による転倒事故が相次ぎ、骨折による入院者が増加傾向にありました。

・対策

虐待防止については、苦情・要望の取組みとも連動する形で「適切な接遇」「適切なコミュニケーション」を実施しました。事故については「問題課題の解決」「リスク回避」の 2 点のみに目標を絞り込むと共に、統一した行動に繋がる「手順書作成」とその徹底周知を行う為にユニット会議等（ミニ研修）で確実に周知を行いました。

「運営理念」利用者が明るく、心豊かに暮らせる場を提供し社会貢献と地域からの信頼を得る

【6】西宮拠点(神港園レインボー西宮／神港園レインボー酒蔵通)

施設長 金谷 泰明

1. 事業報告

令和5年度においては、コロナ禍で希薄になった地域との連携を回復させ、必要とされる社会資源として地域からの信頼と評価を確かなものにするべく活動致しました。併せて、ご入居者・ご利用者の方々が感染予防によって制限された生活から解放され、心豊かに暮らせる場を提供するべく取り組みました。上半期は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行され世間的には規制緩和となりましたが、高齢者への感染リスクを懸念して施設では基本的な感染予防対策は継続しました。下期に入り制限を徐々に解除し、ご入居者とご家族の直接面会や外出企画を再開し、久しぶりの笑顔を見ることができました。

地域の催しも徐々に再開され、上田地区自治会の夏祭りや火災予防の夜回りへの参加、高須地区の高須フェスティバルへの協賛等を行いました。また、鳴尾東地区社会福祉協議会主催の地域住民の交流を目的とした「おしゃべりサロン」の場として第2・第4土曜日にレインボー交流館を開放しています。開催日には10名ほどの高齢者が集まり、話に花が咲いています。このような活動を通じて地域の現状や課題を共有し、自治会や社会福祉協議会とのパイプを強化することができました。

レインボー酒蔵通（サービス付き高齢者向け住宅）においても、ご入居者に楽しんでいただけるようイベントを再開しました。生バンドの演奏による歌謡ショーや職員によるギターレクリエーション、ボランティアによるフラダンスショー等で、ご入居者同士や職員との交流を深めることができました。

重点計画の取り組み状況は以下の通りです。

【支援の品質向上と福祉サービス提供の維持拡大】

職員のスキルアップについては、認知症についての知識、介護技術、接遇等のテーマ別にプログラムを組んで研修を実施しました。キーパーソンには、外部研修を受講してもらい全体への浸透を図っています。デイサービスにおいては、ケアマネジャーから相談を受けた困難事例のご利用者の受け入れを進め、受容力の向上を図りました。対応に苦労する部分もありましたが、職員の対応力は確実に向上しています。

部門間連携の強化については、各部門でご利用者・ご入居者の情報を共有することにより健康管理や運動能力の維持・向上に役立っています。また、在宅サービスと入居サービスの連携がスムーズになり、稼働率・入居率のアップに繋がっています。

ノーリフティングの推進については、推進委員会を立ち上げて推進委員を外部研修に参加させて職場全体への普及を図っています。

【人材活用】

リーダーの育成については、リーダーのマネジメント力の向上と計数管理の意識の醸成に努めています。リーダー会議においては、他部門の課題を共有して提言を行う事によってマネジメント力の向上を図り、拠点の実績を開示して、自部門の問題点の抽出や改善の方法を検討することにより経営目線を養うよう取り組んでいます。

外国人介護人材の実践力向上については、在籍している 2 名の外国人が、それぞれ初任者研修、実務者研修を受講して介護福祉士取得に向けて研鑽を積んでいます。また介護技術・接遇面においても現場での OJT により日々レベルアップしています。

施設全体では、虐待防止委員会を中心に接遇の向上を図り、医療・介護の連携はもとより、介護職同士の情報共有を徹底してチームケアの充実に努めました。

【リスク管理】

定期的に感染症対策委員会を開催し、予防対策の徹底を図りました。感染症・災害発生時に備えて、それぞれの事業継続計画を作成して有事に備えています。また、感染症発生時のためのマスク・手袋・ガウン等の衛生用品や、災害発生時の非常用飲料水・食料・簡易トイレ等を必要数備蓄しています。

新型コロナウイルス感染症対策について

第 5 類感染症移行後も基本的な感染予防対策を継続しています。施設内でのマスク着用、入館時の検温、うがい・手洗いの励行・定期的な換気を行い、体調不安時の抗原検査を行っています。ご入居者に数名の感染者がでしたが、最短期間で終息させることができました。改めて、感染防止対策の重要性を認識しました。

2-1. 経営報告(神港園レインボー西宮)

＜神港園レインボー西宮＞

(千円)

	サービス活動収益	サービス活動費用	サービス活動増減差額 (決算ベース)
令和 5 年度決算	276,635	266,444	10,191
前年度決算	252,404	262,459	△10,055
対前年差	24,231	3,985	20,246

情勢と取り組み

【サービス活動収益】

- ・デイサービスの稼働率向上を重点課題として取り組み、介護支援専門員との連携強化、受容力の向上、レクリエーションの充実を図り大きな成果をあげることができました。
- ・一般デイサービス、認知症対応型デイサービス、放課後等デイサービスともに計画以上の数字をあげ、二桁の伸長を果たしました。
- ・グループホームにおいても計画以上の稼働率を維持し、安定的な運営ができています。（稼働率98.2%）

【サービス活動費用】

- ・人件費と事業費が増加し、事務費は減少しています。人件費の増加要因は、上期の賞与引当金差額、労働保険料率変更、正職員比率のアップです。（34.8%⇒47.1%）正職員の増加は、職員の質の向上と安定した雇用に繋がっています。継続して生産性の向上を図り、人員効率のアップに努めて参ります。
- ・事業費の増加は、デイサービスの利用者用椅子の入替による消耗器具備品とご利用者増加による給食費の増加です。
- ・事務費は、修繕費、通信費が減少しました。水光熱費は単価が落ち着いたこともあって減少しました。大きな修繕費用は発生していません。

◆運営報告

【事業所への苦情・要望について】

・情勢

苦情は2件受けています。共にデイサービス送迎時の職員のマナーに対するものでご家族からの申し出でした。要望も2件受け付けており、デイサービスご利用者のご家族から義足ベルトの装着方法とソックスの履かせ方に関するもの、もう1件は軟膏塗布の要望でした。

・対策

職員のマナー改善については、接遇研修において基本に立ち返り、言葉遣いや挨拶の徹底を指導しています。職員全員で意識づけを行い、職員間での挨拶、言葉遣いから改善しています。要望については、職員に周知して要望通りの対応を行っています。

【発生した事故・虐待防止の取り組みについて】

・情勢

グループホームで3件の事故が発生しました。2件は、夜間帯の居室での転倒による骨折です。離床センサーの鳴動で駆け付けるも間に合わなかったケースです。2件ともに大怪我には至らず、安

静加療のわずかな骨折で済みました。もう1件は、入浴時の尻もちによる腸骨骨折です。このケースは職員が介助していたにもかかわらず足が滑って支え切れなかった事故です。虐待事故はありません。

・対策

事故分析会議を行い、職員全員が事故に至った原因を共有して対策を検討しています。グループホームでは、転倒リスクを軽減するための見守り機器の追加導入はもとより、転倒の多いご入居者の居室には、大事に至らぬようマットを敷く等の事故防止の対策を行っています。

虐待防止の取組については、高齢者虐待は人権侵害であり犯罪行為という認識のもと、高齢者の尊厳の保持、人権の尊重を重視していきます。高齢者がその人らしく安心して暮らすことができるよう高齢者虐待の防止とともに、虐待の早期発見、早期対応に努め、虐待行為の禁止を職員に徹底しています。

虐待事故防止対策については以下の通りです。

- ・虐待防止委員会の定期的な開催
- ・職員に対する虐待防止研修の強化
- ・虐待等について職員が相談・報告し易い体制の整備

2-2. 経営報告(神港園レインボー酒蔵通)

＜神港園レインボー酒蔵通＞

(千円)

	サービス活動収益	サービス活動費用	サービス活動増減差額 (決算ベース)
令和5年度決算	92,358	90,868	1,490
前年度決算	83,371	94,668	△11,297
対前年差	8,987	△3,800	12,787

情勢と取り組み

【サービス活動収益】

・本館・西館ともに入居率 94%以上を維持し、安定的な運営ができました。入退去はありましたが、年間を通して高稼働を維持できました。

・待機者を常に確保できたことと、退去後の居室クリーニングの迅速化、見学から入居契約までの期間短縮に努め、空室期間を短縮することができました。3部屋のテナント収益と合わせて計画比プラスで推移し、年間を通じて大きな変動はありませんでした。

【サービス活動費用】

- ・人件費、事業費、事務費ともに削減することができました。
- ・人件費は業務効率化によるパート職の減少で削減しています。常勤換算（△10.6名／年）
- ・事業費は、節減対策により水光熱費、消耗品器具備品が減少しています。
- ・事務費は職員の安定化により業務委託費を削減できました。
- ・本館は築18年を経過しており、居室のエアコンとタンク一体型トイレの故障が数件発生しましたが、予算内で入替ができました。
- ・今期の着工が予定されていた外壁補修と屋上防水工事は来期に持ち越しとなっています。

◆運営報告

【事業所への苦情・要望について】

・情勢

苦情については、ホームヘルプのサービス内容についてのものが2件、食事に異物混入が1件です。要望は、ホームヘルプのサービス内容に対するものと本館食事配膳に関するものがありました。

・対策

サービス内容については、職員の先入観による行き違いがあり、ご入居者本位で対応するよう指導しました。その後の苦情は出ていません。

食事の異物混入については、食材が入っていたビニール袋の切れ端が混入しており、調理・盛り付けの際に混入したと思われます。食材の袋を開けるときは小さな切れ端が出ないように大きくカットすることと、袋の廃棄の際、切れ端を確認して一緒に廃棄する手順書を作成しました。

【発生した事故・虐待防止の取り組みについて】

・情勢

上期に報告済みですが、西館ご入居者が食事中に誤嚥のため呼吸状態が悪化し、救急搬送される事故がありました。そのまま入院となりましたが、翌日亡くなられました。普段は自力でしっかり食べられる方でしたが、誤嚥により呼吸困難に陥りました。

・対策

誤嚥対策として、事故防止委員会にて摂食嚥下ケアの方法についてご入居者ごとに見直しを行いました。自力で食べられる方でもゆっくり食べていただくよう声掛けを行い、食事中の見守りを強化しています。

虐待の事例はありません。虐待の取組については西宮と同様です。

【7】医療事業部（神港園診療所）

事務部長 船江 孝志

診療所所長 篠崎 雅史

1. 事業報告

高齢者福祉サービスを中心的な事業として取組んできた神港園は、令和5年度新たに診療所所長を迎え、施設ご入居者への診療体制を整備、適切な医療サービスの提供、医療収益の確保と医療事業の充実に取組みました。

診療体制の整備としましては、本年度中に2名の常勤医師が各拠点が必要に応じて巡回する体制と、各拠点に専属非常勤医師を配置しつつ相互にバックアップを取る体制を目標に準備を進め、精神科医師と内科医師による専門診療を継続し、ご利用者の医療ニーズへの充実に取り組みましたが新たな常勤医師の確保はできませんでした。

また、事務部門においても、診療体制の適切なバックアップ体制を確保するため、経験のある専従職員の確保を目指しましたが実現できず、継続課題となりました。

適切な医療サービスの提供としましては、常勤医師・非常勤医師の連携により、ご入居者の健康管理・体調不良時等に必要な臨時診療、更には看取り期における死亡診断等についても医師間におけるバックアップ体制の構築をすすめ、ご入居者とご家族に安心して生活していただけるように取り組んでいます。

ICT活用としましては、昨年度末から運用を開始した電子カルテ・電子請求システム（オルカ）の運用が安定し、PC設備等の充実による遠隔診療や情報蓄積・統計データの収集、分析を開始しています。医療収益の確保・医療事業の充実にしましては、所長の下、ご利用者の健康管理に必要な検査体制の再構築を行うと共に、確実な加算取得と適切な診療報酬請求とを繋げるべくレセプトの点検を実施しています。

また、診療所運営における制度上や職員体制を含めた見直しを開始し、施設ご入居者からの医療収益の確保と適正医療運営に取り組んでいます。神港園サニープラザ妙法寺に、外来利用者、施設ご入居者、職員とその家族が健康に暮らせるための検査機能を含めた健康管理のできる診療所の移転準備を検討しています。

新型コロナウイルス感染症対策について

5月に2類相当から5類に引き下げられ、現状の対応について検討をしましたが、旧濃厚接触の対応については、リスクの高い高齢者への従事者として一定の枠での継続をしました。およそ一年が経過する中で現状は、感染力は非常に強いがほぼ軽症というデータが、施設内発生者・職員の状況から確認されていることから、新しい基準を作成して運用していく段階にきていると考えています。

2. 経営報告

＜医療事業部＞

(千円)

	サービス活動収益	サービス活動費用	サービス活動増減差額 (決算ベース)
令和5年度決算	100,506	105,573	△5,067
前年度決算	112,702	119,466	△6,764
対前年差	△12,196	△13,893	1,697

情勢と取り組み

- ・神港園診療所常勤医師を中心とした医師連携を行っていますが、緊急時を含む対応に関して所長への負担が大きく、現状の非常勤医師を中心とした診療体制においても継続的な支援体制構築には限界があります。常勤医師の採用を検討して進めていますが、条件面も含め採用には至らず課題として残っています。
- ・体制における課題は、医師配置においてのみでなく事務部門においても同様に、医療事務経験のある職員がいない中、専属で管理する職員もいないことが影響し、処理の遅れ返戻が発生してしまいました。医療事業部内においては、人員的な課題の解決に向けて今後も取組んで参ります。
- ・適切な検査・検査項目等の見直しを実施しました。先生方の協力を得て、少しでも収益改善に繋げていきます。
- ・設備面においては、電子カルテ・新請求システムの導入からデータの蓄積・分析へと進みつつあります。今後は、より適正な診療、請求行為へと繋げる分析を進める段階にあります。
- ・医療事業部、介護事業部の連携会議を開催し、今後の医療事業に関して全幹部職員で話し合うことができました。課題等含む内容を精査して改善に努めていきます。

【事業収益】

感染症や慢性疾患の悪化による入退院の増加から診療回数が低下しました。

施設サービスの実績低下、特に在宅診療報酬を算定できる、養護・ケアハウスでの診療回数の減少が影響しました。健康管理に伴う定期的な血液検査の実施が停滞していましたが、適正な検査項目による検査を全拠点で再開する計画でしたが、クラスターの発生等で検査回数を伸ばせませんでした。巡回レントゲンの適正実施等、見直すべき課題が多く残っています。

【事業費用】

細部にわたり徹底的な経費削減の取り組みを行ない、費用に関しては大きく削減することができています。また、職員採用関連費用の抑制に努める等、支出の抑制に取組みました。

【8】しあわせの村保育園

企画室チーフリーダー 清水 邦子

1. 事業報告

前年度と比較して利用園児・ご家族の新型コロナウイルス感染症の罹患者数は減ったものの、他の園児からご自身の子どもへのコロナ感染を危惧して、部分的な利用控え（4月：3名9日間、7月：7名7日間、9月：1名3日間）が発生しました。また、令和5年度は園児13名（0歳児3名、1歳児2名、2歳児5名、3歳児1名、4歳児2名）で開始し、3月末時点では17名となり、目標の19名には2名届きませんでした。

利用園児数の伸び悩みの要因としては、2年連続で神戸市北区の待機児童が0人であることと、神戸市内の出生数が令和元年度は10,468人で、令和5年度は8,818人と大きく減少しているにもかかわらず、神戸市の認可保育園の利用園児数は令和2年から横ばいであることから、認可外保育園への入園者数が減少していると思われます。

今年度はしあわせの村本館内でのポスター掲示やチラシ設置（こうべ市民福祉振興協会へ依頼）、様々なお祭りでのチラシの配布等印刷物を用いた広報に加え、SNSなどwebを活用して保育園の情報を発信していましたが、未だ大きな成果は出ていません。今後は今まで以上に村内事業者との連携の強化により園児を確保していきたいと考えています。具体的には、村内事業者の採用活動において福利厚生の一環としてしあわせの村保育園をより活用していただけるよう、各事業者のホームページに保育園紹介動画の掲載を働きかけます。

新型コロナウイルス感染症対策について

感染症対策については、こまめな消毒や換気、保育園職員のマスク着用を基本的な対策として行いました。また、園内でのコロナの発生状況を保護者と共有したことが、園内での感染拡大防止、保護者の混乱防止につながりました。

2. 経営報告

<しあわせの村保育園>

(千円)

	サービス活動収益	サービス活動費用	サービス活動増減差額 (決算ベース)
令和5年度決算	37,147	42,518	△5,371
前年度決算	35,137	46,752	△11,615
対前年差	2,010	△4,234	6,244

情勢と取り組み

令和4年度の1日当たりの平均園児数17.5名（0歳児：1.7名、1歳児：8.1名、2歳児：1.4名、3歳児2.3名、4歳以上：4.0名）から、令和5年度は15.0人（0歳児：4.5名、1歳児：2.2名、2歳児：5.1名、3歳児：1.0名、4歳以上：2.2名）に減少しましたが、補助金が多い0歳児が増えたことによりサービス活動収益は前年から2,010千円増加し、37,147千円の計上となりました。一方、業務委託費は委託会社と共に、保育士の配置数の見直しを行った結果、サービス活動費は前年から4,234千円の削減が実現し、42,518千円の計上となりました。その結果、サービス活動増減差額は、前年から6,244千円改善しましたが、5,371の赤字計上となりました。少子化による園児数の減少が顕著なため以下のような取り組みを行いました。

- ・ホームページ上の情報の更新
- ・神戸市のホームページや、複数の無料口コミサイトに紹介文と写真を投稿
- ・SNSへの投稿、園庭フェンスに保育園の名称を標示
- ・地域のおまつりでのチラシの配布
- ・しあわせの村の本館内にチラシを設置及びタウン誌への広告掲載

その結果、地域枠の方々からの問い合わせ件数が増えつつあります。具体的には、R5年4月～8月の問い合わせは6件（企業枠：1名、地域枠：5名）ですが、広報活動を強化した8月以降は12件（企業枠：4名、地域枠：8名）になりました。また、次年度以降の業務委託費を削減するため、保育士・調理師・事務員の単価の見直しを行いました。

◆運営報告

【事業所への苦情・要望について】

・情勢

苦情・要望は特にありませんでした。保育園職員と保護者の関係は良好で、些細な事でもお互いに相談していることから大きなトラブルには至っていません。

【発生した事故・虐待防止の取り組みについて】

・情勢

事故・虐待も特にありませんでした。しあわせの村保育園の大きな特徴である、園外活動をメインにした保育内容という特性上、子どもが急に走り出す事や突然の転倒も発生しやすいですが、大きな事故の発生には至りませんでした。

保育園の敷地内には、こうべ市民振興協会が管理している木が園庭内にあり、その枝での怪我や落ち葉で転倒する事を未然に防ぐため、剪定作業を実施していただきました。

【9】 けあスクール神港園

事業部長 船江 孝志

1. 事業報告

介護職員初任者研修・介護福祉士実務者研修・介護福祉士受験対策・介護支援専門員受験対策・外国人材に対する介護知識研修を 5 本柱に、受講生を募り全過程事故無く実施することができました。

施設でのクラスター発生とその対応、個人の都合で受講を欠席される方が今年度多く、代替事業の設定や講師の確保、手続きの変更ややり直しなど通常以上の調整に苦慮しました。

また、補講にかかる対応として授業の録画など対策を講じましたが、それだけでは対応できないカリキュラムもあり、それにかかる経費も予算想定より高くなってしまい事業運営に支障をきたしました。補助金や助成金等可能な限りの運営補助を受けながら事業継続に取り組みました。資格取得に関しては、多くの受講生の合格の嬉しい声や報告を聞かせて貰いました。

新型コロナウイルス感染症対策について

受講生に対して、受講前の体温検査と消毒の徹底、受講時の適切なマスク着用を義務付け、昼食時の黙食を徹底し、机には消毒薬を準備していつでも使えるようにしました。受講時の感染はありませんでした。

2. 経営報告

＜けあスクール神港園＞

(千円)

	サービス活動収益	サービス活動費用	サービス活動増減差額 (決算ベース)
令和 5 年度決算	325	1,856	△1,531
前年度決算	0	1,416	△1,416
対前年差	325	440	△115

情勢と取り組み

職場におけるクラスター等の発生での欠席者対応に関して、補講にかかる準備、臨時講師料等にかかる費用が増えました。外部からの参加者が少なく、神港園職員研修になっていることで収益を確保できませんでした。

令和5年度
(2023)

事業報告書

(資料集)

資料① 施設入所関係

1. 令和5年度における1日あたり平均ご入居人数と月平均の延べ利用者数(特別養護老人ホーム)

	神港園シルビアホーム			神港園サニークライフ白川			さん舞子神港園いこいの家		
	100人		定員	50人		定員	50人		定員
	令和5年度		前年度	令和5年度		前年度	令和5年度		前年度
	人数	構成率	人数	構成率	人数	構成率	人数	構成率	人数
要介護1	0.0	0.0%	0.0	0.0%	0.0	0.0%	0.0	0.0%	0.0
要介護2	1.0	1.0%	1.0	0.3%	0.1	0.1%	0.0	0.0%	0.0
要介護3	14.3	14.6%	13.4	13.8%	23.1	24.0%	6.2	13.0%	8.7
要介護4	51.0	52.0%	43.9	45.3%	25.3	26.2%	17.6	36.6%	14.4
要介護5	31.8	32.5%	38.6	39.9%	49.9	51.7%	24.3	50.5%	24.8
合計(前年比)	98.1	(101.2%)	96.9	-	96.5	(100.4%)	49.3	(99.6%)	48.2
平均介護度	4.2		4.2		4.3		4.4		4.3
稼働率	98.1%		96.9%		96.5%		98.7%		96.4%
延べ利用者数(前年比)	2,997	(101.6%)	2,948		2,942	(100.6%)	1,505	(99.8%)	1,507
新規利用者※1	31人		45人		18人		14人		19人

	4 施設合計		
	300人		前年度
	令和5年度		前年度
	人数	構成率	人数
要介護1	0.0	0.0%	0.0
要介護2	2.3	0.8%	1.2
要介護3	47.1	16.1%	52.4
要介護4	116.0	39.7%	106.2
要介護5	126.7	43.4%	130.8
合計(前年比)	292.1	(100.5%)	290.5
平均介護度	4.3		4.3
稼働率	97.4%		96.8%
延べ利用者数(前年比)	8,914	(100.8%)	8,836
新規利用者	82人		100人

2. 令和5年度における1日あたり平均ご入居人数と月平均の延べ利用者数(養護老人ホーム・ケアハウス・グループホーム・サービス付き高齢者向け住宅)

	養護老人ホーム神港園			さん舞子神港園			神港園レインボー西宮			神港園レインボー酒蔵通		
	50人		定員	80人		定員	18人		定員	50人		定員
	令和5年度		前年度	令和5年度		前年度	令和5年度		前年度	令和5年度		前年度
	人数	構成率	人数	構成率	人数	構成率	人数	構成率	人数	構成率	人数	構成率
自立	15.9	34.3%	16.8	35.3%	0.0	0.0%	0.0	0.0%	0.0	30.3	64.7%	27.7
要支援1	0.8	1.8%	1.4	3.0%	5.1	7.2%	6.2	8.6%	0.0	0.0%	0.0	0.0%
要支援2	1.7	3.6%	1.8	3.8%	5.9	8.3%	5.5	7.6%	0.0	0.0%	0.0	0.0%
要介護1	6.8	14.7%	6.5	13.7%	13.9	19.3%	12.7	17.5%	2.6	14.7%	4.8	10.3%
要介護2	6.4	13.7%	5.4	11.4%	8.8	12.3%	10.8	14.9%	7.2	41.2%	6.2	36.3%
要介護3	10.1	21.8%	11.8	24.7%	12.3	17.2%	11.9	16.4%	3.6	20.4%	1.7	9.7%
要介護4	4.7	10.1%	3.7	7.7%	15.0	20.9%	12.7	17.5%	1.5	8.5%	3.4	20.0%
要介護5	0.0	0.0%	0.2	0.4%	10.7	14.8%	12.8	17.6%	2.7	15.2%	0.8	4.8%
合計(前年比)	46.4	(97.3%)	47.7	-	71.8	(98.8%)	72.7	-	17.5	(102.1%)	17.1	-
平均介護度	1.5		1.5		2.6		2.6		2.7		2.4	1.0
稼働率	92.8%		95.4%		89.8%		90.9%		97.2%		95.2%	87.6%
延べ利用者数(前年比)	1,415	(97.5%)	1,450		2,191	(99.0%)	2,212		534	(102.4%)	521	1,333
新規利用者※1	10人		9人		22人		7人		3人		19人	13人

	4 施設合計		
	198人		前年度
	令和5年度		前年度
	人数	構成率	人数
自立	46.2	25.3%	44.6
要支援1	6.0	3.3%	7.7
要支援2	7.8	4.3%	7.3
要介護1	28.1	15.4%	29.3
要介護2	24.7	13.5%	25.7
要介護3	28.3	15.5%	27.6
要介護4	24.5	13.4%	22.1
要介護5	16.9	9.3%	17.2
合計(前年比)	182.6	(100.7%)	181.4
平均介護度	1.9		1.9
稼働率	92.2%		91.6%
延べ利用者数(前年比)	5,610	(101.7%)	5,516
新規利用者	54人		36人

※1：期中における新規ご入居者の合計

①-2 ご入居者の日常生活自立度(障がい高齢者の日常生活自立度判定基準※2より)

1. 特別養護老人ホーム4施設の状況(令和6年3月末時点の在籍者について)※3

	神港園シルビアホーム			神港園あわせの家			神港園サニーライフ白川			さん舞子神港園いこいの家			4 施設 合 計		
	定員		100人	定員		100人	定員		50人	定員		50人	定員		300人
	人数	構成率		人数	構成率		人数	構成率		人数	構成率		人数	構成率	
自 立	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%	
J 1	1	1.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		1	0.3%	
J 2	0	0.0%		1	1.0%		0	0.0%		0	0.0%		1	0.3%	
A 1	4	3.9%		3	3.0%		1	1.9%		0	0.0%		8	2.6%	
A 2	36	35.3%		17	17.0%		5	9.6%		3	6.1%		61	20.1%	
B 1	36	35.3%		17	17.0%		5	9.6%		13	26.5%		71	23.4%	
B 2	21	20.6%		35	35.0%		32	61.5%		22	44.9%		110	36.3%	
C 1	3	2.9%		8	8.0%		3	5.8%		2	4.1%		16	5.3%	
C 2	1	1.0%		19	19.0%		6	11.5%		9	18.4%		35	11.6%	
合 計	102	-		100	-		52	-		49	-		303	-	

2. 養護老人ホーム、ケアハウス、グループホーム、サービス付き高齢者向け住宅4施設の状況(令和6年3月末時点の在籍者について)※3※4※5

	養護老人ホーム神港園			さん舞子神港園			神港園レインボー西宮			神港園レインボー酒蔵通			4 施設 合 計		
	定員		50人	定員		80人	定員		18人	定員		50人	定員		198人
	人数	構成率		人数	構成率		人数	構成率		人数	構成率		人数	構成率	
自 立	0	0.0%		1	1.3%		0	0.0%		1	6.3%		2	1.4%	
J 1	3	10.3%		8	10.3%		2	11.1%		1	6.3%		14	9.9%	
J 2	3	10.3%		4	5.1%		3	16.7%		5	31.3%		15	10.6%	
A 1	6	20.7%		8	10.3%		7	38.9%		4	25.0%		25	17.7%	
A 2	10	34.5%		23	29.5%		4	22.2%		2	12.5%		39	27.7%	
B 1	1	3.4%		13	16.7%		1	5.6%		1	6.3%		16	11.3%	
B 2	6	20.7%		19	24.4%		0	0.0%		2	12.5%		27	19.1%	
C 1	0	0.0%		1	1.3%		1	5.6%		0	0.0%		2	1.4%	
C 2	0	0.0%		1	1.3%		0	0.0%		0	0.0%		1	0.7%	
合 計	29	-		78	-		18	-		16	-		141	-	

※2：高齢者のADLの状況を客観的に評価するため、厚生労働省が定める指標

J：何らかの障がい等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する

J1：交通機関等を利用して外出する

J2：隣近所へなら外出する

A：屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない

A1：介助により外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活する

A2：外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている

※3：3月末付で退居された利用者および入院中の利用者も含む

※4：養護老人ホーム神港園の在籍者については、介護保険未申請の方を除く

※5：神港園レインボー酒蔵通の在籍者については、介護保険未申請の方および他法人管理のため数値不明の方を除く

B：屋内での生活はなんらかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つ

B1：車いすに移乗し、食事、排せつはベッドから離れて行う

B2：介助により車いすに移乗する

C：1日中ベッド上で過ごし、排せつ、食事、着替えにおいて介助を要する

C1：自力で寝返りをうつ

C2：自力で寝返りもつたない

①-3 ご入居者の日常生活自立度（認知症高齢者の日常生活自立度判定基準※6より）

1. 特別養護老人ホーム4施設の状況（令和6年3月末時点の在籍者について）※7

	神港園シルビアホーム			神港園しあわせの家			神港園サニーマーライフ白川			さん獅子神港園いこいの家			4施設合計		
	定員	人数	構成率	定員	人数	構成率	定員	人数	構成率	定員	人数	構成率	定員	人数	構成率
自立	0	0	0.0%	0	0	0.0%	1	1	1.9%	0	0	0.0%	1	1	0.3%
I	10	10	9.8%	0	0	0.0%	4	4	7.7%	0	0	0.0%	14	14	4.6%
II a	5	5	4.9%	1	1	1.0%	2	2	3.8%	2	2	4.1%	10	10	3.3%
II b	16	16	15.7%	10	10	10.0%	12	12	23.1%	7	7	14.3%	45	45	14.9%
III a	53	53	52.0%	37	37	37.0%	17	17	32.7%	22	22	44.9%	129	129	42.6%
III b	11	11	10.8%	15	15	15.0%	3	3	5.8%	4	4	8.2%	33	33	10.9%
IV	5	5	4.9%	26	26	26.0%	12	12	23.1%	14	14	28.6%	57	57	18.8%
M	2	2	2.0%	11	11	11.0%	1	1	1.9%	0	0	0.0%	14	14	4.6%
合計	102	102	-	100	100	-	52	52	-	49	49	-	303	303	-

2. 養護老人ホーム、ケアハウス、グループホーム、サービス付き高齢者向け住宅4施設の状況（令和6年3月末時点の在籍者について）※7※8※9

	養護老人ホーム神港園			さん獅子神港園			神港園レインボー西宮			神港園レインボー酒蔵通			4施設合計		
	定員	人数	構成率	定員	人数	構成率	定員	人数	構成率	定員	人数	構成率	定員	人数	構成率
自立	1	1	3.4%	3	3	3.8%	0	0	0.0%	1	1	6.3%	5	5	3.5%
I	2	2	6.9%	8	8	10.3%	0	0	0.0%	1	1	6.3%	11	11	7.8%
II a	4	4	13.8%	13	13	16.7%	3	3	16.7%	5	5	31.3%	25	25	17.7%
II b	11	11	37.9%	18	18	23.1%	3	3	16.7%	4	4	25.0%	36	36	25.5%
III a	9	9	31.0%	19	19	24.4%	7	7	38.9%	2	2	12.5%	37	37	26.2%
III b	1	1	3.4%	9	9	11.5%	1	1	5.6%	1	1	6.3%	12	12	8.5%
IV	1	1	3.4%	8	8	10.3%	4	4	22.2%	2	2	12.5%	15	15	10.6%
M	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%
合計	29	29	-	78	78	-	18	18	-	16	16	-	141	141	-

※6：高齢者の認知症の程度とそれによる日常生活の自立度を客観的に把握するため、厚生労働省が定める指標

I：何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している

II：日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる M：著しい精神症状や周辺症状あるいは重篤な身体疾患がみられ、専門医療を必要とする

IIa：家庭外で上記IIの状態がみられる

IIb：家庭内でも上記IIの状態がみられる

III：日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さがときどき見られ、介護を必要とする

IIIa：日中を通して上記IIIの状態がみられる

IIIb：夜間を中心として上記IIIの状態がみられる

※7：3月末で退居された利用者および入院中の利用者も含む

※8：養護老人ホーム神港園の在籍者については、介護保険未申請の方を除く

※9：神港園レインボー酒蔵通の在籍者については、介護保険未申請の方および他法人管理のため数値不明の方を除く

①-4 令和5年度における入退居の状況および退去者の平均在園年数

1. 特別養護老人ホーム4施設の状況

神港園シルビアホーム				神港園しあわせの家				神港園サニーマライフ白川				さん舞子神港園いこいの家				4 施設 合 計								
定員		100人	人数	構成率	定員		100人	人数	構成率	定員		50人	人数	構成率	定員		300人	人数	構成率					
新入居	在宅から	18	54.6%	在宅から	8	40.0%	在宅から	10	58.9%	在宅から	4	50.0%	在宅から	4	50.0%	新入居	在宅から	40	51.3%					
	病院から	6	18.2%	病院から	6	30.0%	病院から	5	29.4%	病院から	3	37.5%	病院から	3	37.5%		病院から	20	25.7%					
	他施設から	9	27.3%	他施設から	6	30.0%	他施設から	2	11.8%	他施設から	1	12.5%	他施設から	1	12.5%		他施設から	18	23.1%					
合計			-	合計	20人	-	合計	17人	-	合計	8人	-	合計	8人	-	合計			78人	-				
退居	在宅へ	0	0.0%	在宅へ	0	0.0%	在宅へ	0	0.0%	在宅へ	0	0.0%	在宅へ	0	0.0%	退居	在宅へ	0	0.0%					
	病院へ	11	34.4%	病院へ	7	33.3%	病院へ	4	26.7%	病院へ	2	40.0%	病院へ	2	40.0%		病院へ	24	32.9%					
	他施設へ	0	0.0%	他施設へ	0	0.0%	他施設へ	1	6.7%	他施設へ	0	0.0%	他施設へ	0	0.0%		他施設へ	1	1.4%					
死亡			65.6%	死亡	14	66.7%	死亡	10	66.7%	死亡	3	60.0%	死亡	3	60.0%	死亡			48	65.8%				
合計			-	合計	21人	-	合計	15人	-	合計	5人	-	合計	5人	-	合計			73人	-				
退去者の平均在園年数				3.0	退去者の平均在園年数				5.4	退去者の平均在園年数				2.5	退去者の平均在園年数				4.1	退去者の平均在園年数				3.8

2. 養護老人ホーム、ケアハウス、グループホーム、サービス付き高齢者向け住宅4施設の状況

養護老人ホーム神港園				さん舞子神港園				神港園レインボー西宮				神港園レインボー酒蔵通				4 施設 合 計									
定員		50人	人数	構成率	定員		80人	人数	構成率	定員		18人	人数	構成率	定員		50人	人数	構成率	定員		198人	人数	構成率	
新入居	在宅から	6	60.0%	在宅から	15	65.3%	在宅から	2	66.7%	在宅から	8	80.0%	在宅から	8	80.0%	新入居	在宅から	31	67.4%	在宅から	31	67.4%			
	病院へ	4	40.0%	病院へ	4	17.4%	病院へ	0	0.0%	病院へ	0	0.0%	病院へ	1	10.0%		病院へ	9	19.6%	病院へ	9	19.6%			
	他施設へ	0	0.0%	他施設へ	4	17.4%	他施設へ	1	33.4%	他施設へ	1	33.4%	他施設へ	1	10.0%		他施設へ	6	13.1%	他施設へ	6	13.1%			
合計			-	合計	23人	-	合計	3人	-	合計	10人	-	合計	10人	-	合計			46人	-	合計			46人	-
退居	在宅へ	0	0.0%	在宅へ	0	0.0%	在宅へ	0	0.0%	在宅へ	0	0.0%	在宅へ	1	10.0%	退居	在宅へ	1	2.5%	在宅へ	1	2.5%			
	病院へ	2	22.2%	病院へ	9	50.0%	病院へ	2	66.7%	病院へ	2	66.7%	病院へ	5	50.0%		病院へ	18	45.0%	病院へ	18	45.0%			
	他施設へ	3	33.3%	他施設へ	1	5.6%	他施設へ	1	33.3%	他施設へ	1	33.3%	他施設へ	1	10.0%		他施設へ	6	15.0%	他施設へ	6	15.0%			
死亡			44.4%	死亡	8	44.4%	死亡	0	0.0%	死亡	0	0.0%	死亡	3	30.0%	死亡			15	37.5%	死亡			15	37.5%
合計			-	合計	18人	-	合計	3人	-	合計	10人	-	合計	10人	-	合計			40人	-	合計			40人	-
退去者の平均在園年数				5.5	退去者の平均在園年数				5.6	退去者の平均在園年数				4.2	退去者の平均在園年数				2.7	退去者の平均在園年数				4.5	

①-5 在籍期間および年齢状況(令和6年3月末時点の在籍者について)※10

1. 特別養護老人ホーム4施設の状況

神港園シルビアホーム				
3月末時点在籍者	102人		100人	
	女性	男性	定員	構成率
1年未満	22	7	14人	28.4%
1～4年	48	6	6	52.9%
5～9年	15	1	1	15.7%
10年以上	3	0	0	2.9%
合計	88人	14人	-	-
在籍期間	～69歳		1人	1.0%
	70～79歳		11人	10.8%
	80～89歳		78人	76.5%
	90～99歳		12人	11.8%
	100歳～		0人	0.0%

神港園しあわせの家				
3月末時点在籍者	100人		100人	
	女性	男性	定員	構成率
1年未満	15	4	4	19.0%
1～4年	59	10	10	69.0%
5～9年	12	0	0	12.0%
10年以上	0	0	0	0.0%
合計	86人	14人	-	-
在籍期間	～69歳		1人	1.0%
	70～79歳		8人	8.0%
	80～89歳		54人	54.0%
	90～99歳		34人	34.0%
	100歳～		3人	3.0%

神港園サニーライフ白川				
3月末時点在籍者	52人		50人	
	女性	男性	定員	構成率
1年未満	13	1	1	26.9%
1～4年	27	4	4	59.6%
5～9年	5	0	0	9.6%
10年以上	2	0	0	3.8%
合計	47人	5人	-	-
在籍期間	～69歳		1人	1.9%
	70～79歳		6人	11.5%
	80～89歳		26人	50.0%
	90～99歳		19人	36.5%
	100歳～		0人	0.0%

さん舞子神港園いこいの家				
3月末時点在籍者	49人		50人	
	女性	男性	定員	構成率
1年未満	6	1	1	14.3%
1～4年	23	2	2	51.0%
5～9年	14	3	3	34.7%
10年以上	0	0	0	0.0%
合計	43人	6人	-	-
在籍期間	～69歳		0人	0.0%
	70～79歳		5人	10.2%
	80～89歳		18人	36.7%
	90～99歳		25人	51.0%
	100歳～		1人	2.0%

2. 養護老人ホーム、ケアハウス、グループホーム、サービス付き高齢者向け住宅4施設の状況

養護老人ホーム神港園				
3月末時点在籍者	48人		50人	
	女性	男性	定員	構成率
1年未満	5	4	4	18.8%
1～4年	13	9	9	45.8%
5～9年	8	4	4	25.0%
10年以上	4	1	1	10.4%
合計	30人	18人	-	-
在籍期間	～69歳		1人	2.1%
	70～79歳		13人	27.1%
	80～89歳		24人	50.0%
	90～99歳		10人	20.8%
	100歳～		0人	0.0%

さん舞子神港園				
3月末時点在籍者	78人		80人	
	女性	男性	定員	構成率
1年未満	19	2	2	26.9%
1～4年	25	4	4	37.2%
5～9年	27	1	1	35.9%
10年以上	0	0	0	0.0%
合計	71人	7人	-	-
在籍期間	～69歳		0人	0.0%
	70～79歳		1人	1.3%
	80～89歳		38人	48.7%
	90～99歳		35人	44.9%
	100歳～		4人	5.1%

神港園レインボー西宮				
3月末時点在籍者	18人		18人	
	女性	男性	定員	構成率
1年未満	2	0	0	11.1%
1～4年	11	1	1	66.7%
5～9年	3	0	0	16.7%
10年以上	1	0	0	5.6%
合計	17人	1人	-	-
在籍期間	～69歳		0人	0.0%
	70～79歳		3人	16.7%
	80～89歳		8人	44.4%
	90～99歳		7人	38.9%
	100歳～		0人	0.0%

神港園レインボー酒蔵通				
3月末時点在籍者	50人		50人	
	女性	男性	定員	構成率
1年未満	10	2	2	24.0%
1～4年	21	8	8	58.0%
5～9年	5	2	2	14.0%
10年以上	2	0	0	4.0%
合計	38人	12人	-	-
在籍期間	～69歳		0人	0.0%
	70～79歳		3人	6.0%
	80～89歳		27人	54.0%
	90～99歳		19人	38.0%
	100歳～		1人	2.0%

※10：3月末付で退居された利用者および入院中の利用者も含む

①-6 生活動作状況（令和6年3月末時点の在園者について）

1. 特別養護老人ホーム4施設の状態

神港園シルビアホーム						
3月末時点在園者	99人	定員	100人	神港園しあわせの家		
(分類)	合計	構成率	(分類)	合計	構成率	合計
移動	自立 一部介助 全介助	12 38.3% 49	12.1% 38.3% 49.4%	自立 一部介助 全介助	11 27 62	11.0% 27.0% 62.0%
着脱衣	自立 一部介助 全介助	5 56 38	5.0% 56.5% 38.3%	自立 一部介助 全介助	7 27 66	7.0% 27.0% 66.0%
日中排せつ	自立 一部介助 全介助	6 47 46	6.0% 47.4% 46.4%	自立 一部介助 全介助	1 12 87	1.0% 12.0% 87.0%
合計		12 38 49 5 56 38 6 47 46		11 27 62 7 27 66 1 12 87		31 28 41 0 20 80 1 7 92
構成率		56.5% 22.2% 21.2% 1.0% 52.5% 46.4% 6.0% 40.4% 53.5%		31.0% 28.0% 41.0% 0.0% 20.0% 80.0% 1.0% 7.0% 92.0%		

神港園サニーライフ白川						
3月末時点在園者	48人	定員	50人	神港園サニーライフ白川		
(分類)	合計	構成率	(分類)	合計	構成率	合計
移動	自立 一部介助 全介助	7 4 37	14.5% 8.3% 77.0%	自立 一部介助 全介助	21 14 13	43.7% 29.1% 27.0%
着脱衣	自立 一部介助 全介助	2 9 37	4.1% 18.7% 77.0%	自立 一部介助 全介助	2 7 39	4.1% 14.5% 81.2%
日中排せつ	自立 一部介助 全介助	2 9 37	4.1% 18.7% 77.0%	自立 一部介助 全介助	2 5 41	4.1% 10.4% 85.4%
合計		7 4 37		21 14 13		
構成率		43.7% 29.1% 27.0%		43.7% 29.1% 27.0%		

さん舞子神港園いこいの家						
3月末時点在園者	47人	定員	50人	さん舞子神港園いこいの家		
(分類)	合計	構成率	(分類)	合計	構成率	合計
移動	自立 一部介助 全介助	1 16 30	2.1% 34.0% 63.8%	自立 一部介助 全介助	10 17 20	21.2% 36.1% 42.5%
着脱衣	自立 一部介助 全介助	1 22 24	2.1% 46.8% 51.0%	自立 一部介助 全介助	0 5 42	0.0% 10.6% 89.3%
日中排せつ	自立 一部介助 全介助	1 16 30	2.1% 34.0% 63.8%	自立 一部介助 全介助	0 12 35	0.0% 25.5% 74.4%
合計		1 16 30		0 12 35		
構成率		2.1% 34.0% 63.8%		0.0% 25.5% 74.4%		

2. 養護老人ホーム、ケアハウス、グループホーム、サービス付き高齢者向け住宅4施設の状態

養護老人ホーム神港園						
3月末時点在園者	46人	定員	50人	さん舞子神港園		
(分類)	合計	構成率	(分類)	合計	構成率	合計
移動	自立 一部介助 全介助	29 17 0	63.0% 36.9% 0.0%	自立 一部介助 全介助	46 19 13	58.9% 24.3% 16.6%
着脱衣	自立 一部介助 全介助	23 22 1	50.0% 47.8% 2.1%	自立 一部介助 全介助	8 40 30	10.2% 51.2% 38.4%
日中排せつ	自立 一部介助 全介助	9 35 26	19.5% 76.0% 4.3%	自立 一部介助 全介助	22 22 28	28.2% 28.2% 43.5%
合計		29 17 0 23 22 1 9 35 26		46 19 13 8 40 30 22 28 28		
構成率		63.0% 36.9% 0.0% 50.0% 47.8% 2.1% 19.5% 76.0% 4.3%		58.9% 24.3% 16.6% 10.2% 51.2% 38.4% 28.2% 28.2% 43.5%		

神港園レインボー西宮						
3月末時点在園者	17人	定員	18人	神港園レインボー西宮		
(分類)	合計	構成率	(分類)	合計	構成率	合計
移動	自立 一部介助 全介助	9 5 3	52.9% 29.4% 17.6%	自立 一部介助 全介助	11 3 3	64.7% 17.6% 17.6%
着脱衣	自立 一部介助 全介助	5 9 3	29.4% 52.9% 17.6%	自立 一部介助 全介助	2 12 3	11.7% 70.5% 17.6%
日中排せつ	自立 一部介助 全介助	4 10 3	23.5% 58.8% 17.6%	自立 一部介助 全介助	3 10 4	17.6% 58.8% 23.5%
合計		9 5 3		11 3 3		
構成率		52.9% 29.4% 17.6%		64.7% 17.6% 17.6%		

神港園レインボー酒蔵通						
3月末時点在園者	47人	定員	50人	神港園レインボー酒蔵通		
(分類)	合計	構成率	(分類)	合計	構成率	合計
移動	自立 一部介助 全介助	30 13 4	63.8% 27.6% 8.5%	自立 一部介助 全介助	43 4 0	91.4% 8.5% 0.0%
着脱衣	自立 一部介助 全介助	30 13 4	63.8% 27.6% 8.5%	自立 一部介助 全介助	30 13 4	63.8% 27.6% 8.5%
日中排せつ	自立 一部介助 全介助	30 13 4	63.8% 27.6% 8.5%	自立 一部介助 全介助	30 13 4	63.8% 27.6% 8.5%
合計		30 13 4		30 13 4		
構成率		63.8% 27.6% 8.5%		63.8% 27.6% 8.5%		

資料② ショートステイ関係※11

令和5年度におけるショートステイの1日あたり平均ご利用人数と月平均の延べ利用者数

	神楽園シルビアショートステイ				神楽園しあわせの家ショートステイ				神楽園ショートステイ白川				さん舞子神楽園ショートステイ			
	定員		22人		定員		21人		定員		20人		定員		22人	
	令和5年度		前年度		令和5年度		前年度		令和5年度		前年度		令和5年度		前年度	
	人数	構成率	人数	構成率	人数	構成率	人数	構成率	人数	構成率	人数	構成率	人数	構成率	人数	構成率
要支援1	0.0	0.0%	0.0	0.0%	0.0	0.0%	0.0	0.0%	0.0	0.0%	0.0	0.0%	0.8	4.3%	0.3	1.7%
要支援2	0.1	0.5%	0.1	0.5%	0.0	0.0%	0.0	0.0%	1.1	5.7%	1.2	6.6%	0.9	4.9%	0.9	5.4%
要介護1	1.8	8.8%	1.5	7.7%	2.6	14.5%	1.8	8.5%	2.7	13.6%	2.7	15.5%	4.2	22.4%	3.1	19.1%
要介護2	2.3	11.2%	2.8	14.6%	2.2	12.5%	3.3	15.3%	3.4	17.0%	3.6	20.3%	3.2	16.9%	2.7	16.2%
要介護3	9.0	44.0%	6.3	32.7%	7.5	42.0%	11.0	51.1%	6.7	34.0%	6.4	36.6%	2.4	12.6%	4.6	28.2%
要介護4	6.4	31.0%	7.1	36.4%	2.9	16.2%	3.4	15.6%	3.6	18.2%	2.2	12.3%	5.5	29.6%	3.7	22.7%
要介護5	0.8	4.1%	1.5	7.8%	2.6	14.5%	2.0	9.4%	2.2	11.2%	1.5	8.5%	1.7	9.0%	1.0	6.3%
合計(前年比)	20.4	(105.3%)	19.4		17.9	(83.0%)	21.5		19.7	(112.8%)	17.5		18.7	(113.8%)	16.4	
平均介護度	3.1		3.2		3.0		3.0		2.8		2.6		2.6		2.6	
稼働率	92.9%		88.1%		85.1%		102.5%		98.6%		87.3%		84.7%		74.5%	
延べ利用者数(前年比)	624	(105.7%)	590		545	(83.1%)	656		602	(113.2%)	532		569	(114.1%)	499	
新規利用者	58人		93人		39人		55人		64人		57人		91人		58人	

	4 事業所 合 計			
	総定員		85人	
	令和5年度		前年度	
	人数	構成率	人数	構成率
要支援1	0.8	1.0%	0.3	0.3%
要支援2	2.2	2.8%	2.2	2.8%
要介護1	11.3	14.7%	9.2	12.2%
要介護2	11.1	14.4%	12.4	16.5%
要介護3	25.6	33.3%	28.4	37.9%
要介護4	18.4	23.9%	16.3	21.8%
要介護5	7.3	9.5%	6.1	8.1%
合計(前年比)	76.7	(102.5%)	74.8	
平均介護度	2.9		2.9	
稼働率	90.2%		87.9%	
延べ利用者数	2,340	(102.8%)	2,276	
新規利用者	252人		263人	

※11：神楽園シルビアショートステイの定員について、令和4年度に22名へ増員／新規利用者については期中における累計人数

資料③ デイサービス関係

令和5年度における各種デイサービスの1日あたり平均ご利用人数と月平均の延べ利用者数

	神港園シルビアデイサービスセンター				神港園しあわせの家デイサービスセンター				神港園西鈴蘭台デイサービスほっと				神港園デイサービス白川				さん舞子神港園デイサービスセンター			
	定員		一般型		定員		認知症対応型		定員		地域密着型		定員		一般型		定員		一般型	
	令和5年度	312日	人数	構成率	令和5年度	307日	人数	構成率	令和5年度	305日	前年度	構成率	令和5年度	310日	前年度	構成率	令和5年度	305日	前年度	構成率
稼働日数																				
要支援1	0.4	1.2%	0.4	1.3%	0.0	0.1%	0.0	0.0%	0.4	5.2%	0.6	8.4%	1.4	4.4%	1.0	3.6%	2.6	9.5%	2.4	9.6%
要支援2	3.7	12.4%	4.1	12.3%	0.0	0.0%	0.0	0.1%	1.1	14.2%	1.8	23.3%	3.7	11.9%	2.0	7.4%	4.9	17.8%	4.0	15.7%
要介護1	10.8	35.9%	13.5	40.5%	7.4	32.6%	7.7	30.1%	4.9	66.4%	3.4	45.8%	14.3	46.2%	12.3	45.4%	10.6	38.3%	11.3	44.8%
要介護2	6.1	20.1%	5.9	17.6%	6.8	30.1%	8.2	32.2%	1.0	13.4%	1.3	17.2%	7.1	22.9%	7.0	25.8%	4.6	16.6%	2.5	9.9%
要介護3	6.5	21.6%	7.1	21.2%	4.8	21.3%	6.7	26.2%	0.1	0.7%	0.3	3.6%	2.5	8.2%	2.9	10.9%	2.3	8.2%	2.4	9.7%
要介護4	2.0	6.7%	2.1	6.3%	2.0	9.0%	1.6	6.1%	0.0	0.0%	0.1	1.6%	1.6	5.2%	1.6	5.9%	0.6	2.2%	1.9	7.6%
要介護5	0.6	2.0%	0.3	0.8%	1.6	7.0%	1.4	5.3%	0.0	0.0%	0.0	0.0%	0.3	1.1%	0.3	1.0%	2.1	7.4%	0.7	2.8%
合計(前年比)	30.1	(90.2%)	33.4	-	22.7	(89.0%)	25.5	-	7.4	(99.1%)	7.5	-	31.0	(114.4%)	27.1	-	27.7	(109.6%)	25.3	-
平均介護度	1.8		1.7		2.3		2.2		1.0		1.1		1.5		1.6		1.5		1.5	
稼働率	66.9%		74.2%		63.0%		70.7%		62.1%		62.6%		68.9%		60.1%		79.3%		72.3%	
延べ利用者数(前年比)	784	(91.0%)	862		580	(88.5%)	656		194	(98.0%)	198		801	(115.7%)	693		707	(107.5%)	658	
新規利用者※12	25人		24人		39人		43人		15人		17人		53人		49人		43人		35人	

	リハビリGsさん舞子神港園				デイサービスセンターレーンボ-西宮				認知症対応型デイサービスセンターレーンボ-西宮			
	定員		リハビリ特化型		定員		地域密着型		定員		12人	
	令和5年度	256日	人数	構成率	令和5年度	308日	前年度	構成率	令和5年度	308日	前年度	構成率
稼働日数												
要支援1	4.8	58.2%	2.5	51.2%	0.4	2.6%	0.2	2.0%	0.0	0.0%	0.0	0.0%
要支援2	1.8	21.8%	0.8	16.4%	0.7	4.8%	0.4	2.9%	0.0	0.0%	0.0	0.0%
要介護1	0.3	3.9%	0.2	4.3%	6.3	42.3%	4.2	34.2%	1.1	13.1%	0.1	1.6%
要介護2	1.1	13.1%	0.9	17.8%	3.6	24.4%	3.1	25.7%	1.4	16.5%	1.2	15.3%
要介護3	0.2	2.4%	0.1	1.8%	1.2	8.0%	2.1	17.1%	1.9	21.7%	2.6	34.1%
要介護4	0.1	0.7%	0.4	8.5%	2.0	13.7%	2.1	16.9%	1.6	18.0%	1.7	22.5%
要介護5	0.0	0.0%	0.0	0.0%	0.6	4.1%	0.1	1.1%	2.7	30.7%	2.1	26.6%
合計(前年比)	8.3	(171.4%)	4.8	(0%)	14.8	(121.5%)	12.2	-	8.8	(113.5%)	7.7	-
平均介護度	0.7		1.0		1.9		2.1		3.4		3.6	
稼働率	41.5%		24.2%		82.3%		67.7%		73.1%		64.4%	
延べ利用者数(前年比)	188	(209.9%)	90		380	(120.7%)	315		225	(112.7%)	200	
新規利用者※12	27人		39人		19人		33人		14人		9人	

	放課後等デイサービスレーンボ-西宮			
	定員		放課後型	
	令和5年度	10人	前年度	
稼働日数				
小学1～3年生	5.2	56.2%	4.4	54.7%
小学4～6年生	3.3	36.2%	3.0	37.2%
中学生	0.3	2.9%	0.2	2.8%
高校生以上	0.4	4.8%	0.4	5.4%
合計(前年比)	9.2	(113.8%)	8.1	-
稼働率				
延べ利用者数(前年比)	235	(113.3%)	208	
新規利用者	8人		10人	

※11：リハビリGsさん舞子神港園の定員について、令和5年5月に20名へ減員(4月までは30名)/新規利用者については期中における累計人数

資料④ ホームヘルプ関係

令和5年度における各種ホームヘルプサービスの月間平均ご利用回数

	神港園ホームヘルプセンター				神港園しあわせの家ホームヘルプセンター				神港園ホームヘルプ白川				さん獅子神港園ホームヘルプセンター				ホームヘルプ神港園レインボー西宮			
	令和5年度		前年度		令和5年度		前年度		令和5年度		前年度		令和5年度		前年度		令和5年度		前年度	
	回数	構成率	回数	構成率	回数	構成率	回数	構成率	回数	構成率	回数	構成率	回数	構成率	回数	構成率	回数	構成率	回数	構成率
介護保険	1,545	82.5%	1,459	80.0%	412	54.7%	525	58.4%	831	57.4%	851	58.1%	499	53.3%	465	52.2%	817	99.0%	817	99.7%
身体介護	1,448		1,348		130		143		490		550		144		139		625		629	
身体生活	49		63		84		111		56		46		98		99		76		67	
生活援助	48		48		197		270		285		255		257		228		116		121	
総合事業	96	5.1%	113	6.2%	329	43.7%	359	39.9%	566	39.1%	579	39.6%	400	42.8%	381	42.8%	2	0.2%	2	0.2%
障害支援	218	11.6%	239	13.0%	0	0.0%	0	0.0%	25	1.7%	17	1.1%	7	0.7%	13	1.4%	0	0.0%	0	0.0%
身体介護	106		127		0		0		3		0		3		9		0		0	
生活援助	111		112		0		0		23		17		4		4		0		0	
重度支援費	0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
移動支援	0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
神戸市受託事業	1		3		2		3		8		7		0		2		0		0	
みまもりヘルパー	0		0		2		3		6		4		0		0		0		0	
産後ヘルパー	0		0		0		0		2		3		0		0		0		0	
養育ヘルパー	1		3		0		0		0		0		0		2		0		0	
介護保険外サービス	12	0.6%	9	0.4%	8	1.1%	10	1.1%	15	1.0%	8	0.5%	29	3.0%	30	3.3%	6	0.7%	0	0.0%
合計(前年比)	1,872	(102.6%)	1,823	-	751	(83.7%)	897	-	1,445	(98.7%)	1,463	-	934	(104.8%)	891	-	825	(100.6%)	819	-
新規利用者※13	24人		37人		20人		38人		68人		68人		37人		39人		6人		3人	

	5事業所合計			
	令和5年度		前年度	
	回数	構成率	回数	構成率
介護保険	4,103	70.4%	4,118	69.8%
身体介護	2,837		2,810	
身体生活	363		385	
生活援助	903		923	
総合事業	1,393	23.9%	1,435	24.3%
障害支援	250	4.2%	268	4.5%
身体介護	112		136	
生活援助	138		132	
重度支援費	0		0	
移動支援	0		0	
神戸市受託事業	11		16	
みまもりヘルパー	8		7	
産後ヘルパー	2		3	
養育ヘルパー	1		5	
介護保険外サービス	70	1.2%	57	0.9%
合計(前年比)	5,828	(98.8%)	5,893	-
新規利用者※13	155人		185人	

※13：期中における新規ご利用者数

資料⑤ 居宅介護支援事業所関係

1. 令和5年度における居宅介護支援計画実績(月間平均件数)

	シルビアケアプランセンター			西鈴蘭台ケアプランセンター			白川ケアプランセンター			舞子ケアプランセンター			居宅介護支援事業所レインボー西宮		
	令和5年度		前年度	令和5年度		前年度	令和5年度		前年度	令和5年度		前年度	令和5年度		前年度
	件数	構成率		件数	構成率		件数	構成率		件数	構成率		件数	構成率	
要支援合計	0.0	0.0%		17.3	5.7%	21.0	6.1	2.2%	14.2	7.4	3.5%	8.8	30.9	42.3%	18.8
	0.0		1.7	7.3		6.7	2.3		7.9	1.6		4.0	16.2		10.2
	0.0		3.8	10.1		14.3	3.8		6.3	5.8		4.8	14.8		8.7
要介護合計	167.5	100.0%	171.7	286.8	94.3%	276.3	270.1	97.8%	267.7	203.1	96.5%	213.4	42.2	57.7%	36.4
要介護1	35.4		43.0	110.3		88.3	117.3		112.4	99.5		105.1	17.9		13.8
要介護2	52.6		53.4	95.2		96.8	74.8		70.2	49.3		51.4	7.7		6.9
要介護3	41.6		34.8	36.0		42.8	35.6		37.1	23.8		25.4	6.7		6.9
要介護4	28.0		29.1	29.3		28.2	23.7		27.8	18.5		22.9	6.5		6.5
要介護5	9.9		11.4	16.1		20.2	18.8		20.3	12.1		8.6	3.4		2.3
総合事業	0.0	0.0%	0.0	0.0	0.0%	2.0	0.1	0.0%	0.0	0.0	0.0%	0.0	0.0	0.0%	0.0
合計(前年比)	167.5	(94.5%)	177.2	304.2	(102.3%)	297.3	276.2	(98.0%)	281.9	210.5	(94.7%)	222.2	73.1	(132.3%)	55.2

2. 令和5年度における要介護認定調査実績(月間平均件数)

	シルビアケアプランセンター			西鈴蘭台ケアプランセンター			白川ケアプランセンター			舞子ケアプランセンター			居宅介護支援事業所レインボー西宮		
	令和5年度		前年度 件数	令和5年度		前年度 件数	令和5年度		前年度 件数	令和5年度		前年度 件数	令和5年度		前年度 件数
	件数	前年比		件数	前年比		件数	前年比		件数	前年比				
①申請代行	4.3	79.6%	5.3	15.0	106.3%	14.1	12.4	100.6%	12.3	9.4	81.1%	11.6	4.5	166.6%	2.7
	24.0	82.2%	29.2	39.3	85.6%	45.9	40.2	80.3%	50.0	43.8	76.4%	57.3	0.0	-	0.0
	20.7	86.1%	24.0	38.8	84.4%	45.9	39.4	80.7%	48.8	38.3	68.0%	56.3	0.0	-	0.0
②認定調査	3.3	64.5%	5.2	0.6	-	0.0	0.8	64.3%	1.2	5.6	515.5%	1.1	0.0	-	0.0
	神戸市内														
	神戸市以外														

3. 令和5年度における職員の配置状況および1人あたり対応実績(月間平均件数) ※14※15

	シルビアケアプランセンター		西鈴蘭台ケアプランセンター		白川ケアプランセンター		舞子ケアプランセンター		居宅介護支援事業所レインボー西宮	
	令和5年度	前年度	令和5年度	前年度	令和5年度	前年度	令和5年度	前年度	令和5年度	前年度
	5.2人	6.1人	8.9人	8.6人	9.2人	8.8人	8.1人	8.3人	2.0人	1.4人
職員配置数	34.5件	31.0件	35.4件	36.1件	31.9件	34.1件	28.2件	29.7件	28.8件	32.7件
職員1人あたり件数	32.2	28.2	32.2	32.1	29.4	30.4	25.1	25.7	21.1	26.0
介護	0.0	0.4	1.0	1.2	0.3	0.8	0.5	0.5	7.7	6.7
予防	2.3	2.4	2.2	2.7	2.2	2.8	2.7	3.5	0.0	0.0
認定調査	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
総合事業										

※14：職員の配置状況については、1か月の所定労働時間が160.375時間の常勤職員を1.0とし、非常勤職員については1ヶ月の労働時間/160.375で常勤換算し算出

※15：予防、認定調査および総合事業の職員1人当たり件数は、2件で1件分としてカウント

資料⑥ あんしんすこやかセンター関係

1. 令和5年度における相談対応実績(1月あたり平均件数)

	神出あんしんすこやかセンター			五葉あんしんすこやかセンター			白川あんしんすこやかセンター			舞子あんしんすこやかセンター		
	令和5年度		前年比	令和5年度		前年比	令和5年度		前年比	令和5年度		前年比
	件数	前年度		件数	前年度		件数	前年度		件数	前年度	
総合相談支援	45.9	91.2%		192.0	99.9%		192.3	253.8	103.8%	182.6	114.5%	159.5
介護予防支援関連※16	9.6	59.9%		19.8	98.8%		20.0	111.5	85.0%	16.8	84.6%	19.9
権利擁護	5.1	49.2%		11.5	92.0%		12.5	7.6	75.2%	10.1	277.8%	3.9
包括的・継続的ケアマネジメント	5.3	70.3%		8.0	40.0%		20.0	18.6	128.2%	14.5	218.1%	6.0
困難事例対応	4.1	55.7%		20.2	44.0%		45.8	11.8	93.4%	12.6	53.4%	19.2
地域支え合い活動	0.2	5.1%		0.4	31.3%		1.3	1.9	42.6%	4.5	416.7%	0.3
認定申請	17.3	99.5%		46.8	96.4%		48.5	47.2	96.1%	49.1	92.9%	24.5
その他	6.4	65.3%		2.6	37.3%		6.9	9.7	130.3%	7.4	816.7%	0.5
合計	93.9	76.9%		301.2	86.7%		347.3	461.9	97.5%	473.8	261.7	233.8

※16：事業対象者、要支援者の介護予防ケアマネジメントに対する相談対応。モニタリング、サービス担当者会議は除く

2. 令和5年度における介護予防ケアマネジメント実績(1月あたり平均件数)

	神出あんしんすこやかセンター			五葉あんしんすこやかセンター			白川あんしんすこやかセンター			舞子あんしんすこやかセンター		
	令和5年度		前年比	令和5年度		前年比	令和5年度		前年比	令和5年度		前年比
	管理総数	内、継続数		管理総数	内、継続数		管理総数	内、継続数		管理総数	内、継続数	
総合事業	13.4	13.2	0.3	4.7	107.8		113.4	107.7	5.4	130.9	64.3	2.6
	11.2	10.7	0.5	0.9	67.6		58.3	2.8	6.6	132.5	61.3	2.8
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
予防給付	120.7	118.3	2.3	26.9	242.3		182.6	6.3	53.5	337.0	296.4	1.0
総合事業	18.3	17.2	1.2	5.9	107.0		75.8	3.6	27.7	147.7	143.2	5.0
	6.5	5.9	0.6	0.0	70.4		60.6	2.7	7.2	121.1	117.0	3.9
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
予防給付	131.4	128.0	3.4	28.1	219.7		158.8	4.4	56.5	305.6	301.0	4.0

※17：介護予防支援の担当件数

3. 令和5年度における地域支え合い活動推進事業・会議等実施状況(期中における累計件数)

	神出あんしんすこやかセンター			五葉あんしんすこやかセンター			白川あんしんすこやかセンター			舞子あんしんすこやかセンター		
	令和5年度		前年比	令和5年度		前年比	令和5年度		前年比	令和5年度		前年比
	件数	前年度		件数	前年度		件数	前年度		件数	前年度	
地域ケア会議	2	200.0%		1	3	150.0%	2	1	100.0%	3	150.0%	2
目センター主催会議	6	150.0%		4	5	100.0%	5	10	76.9%	4	44.4%	9
小地域支え合い連絡会	6	120.0%		5	7	116.7%	6	1	100.0%	7	100.0%	7
行政主催会議	55	152.8%		36	34	73.9%	46	38	77.6%	49	89.5%	19
地域主催会議	149	129.6%		115	110	152.8%	72	206	151.5%	136	207.9%	38
ケアマネ等研修会	2	200.0%		1	1	100.0%	1	3	300.0%	1	100.0%	2
介護リフレッシュ教室	4	80.0%		5	5	100.0%	5	5	100.0%	5	100.0%	4
運営推進会議	9	128.6%		7	8	400.0%	2	8	114.3%	7	250.0%	8
研修	31	64.6%		48	19	82.6%	23	14	56.0%	25	75.0%	4
住民主催活動の協力支援	3	50.0%		6	3	150.0%	2	3	23.1%	13	9.3%	97

資料⑦ 事故関係

⑦-1 令和5年度における行政機関への事故報告事例件数

		骨折	打撲・捻挫 脱臼	切傷 擦過傷	やけど	その他外傷	異食 誤えん	結核	感染症 ※18	離園	誤薬	その他	事業所別合計
神戸市西区内の事業所	養護老人ホーム神港園	2							1	1			4
	神港園シルビアホーム	1							17				18
	神港園シルビアショートステイ	1											1
	神港園シルビアデイサービスセンター												
	神港園ホームヘルプセンター												
	シルビアケアプランセンター												
	神出あんしんすこやかセンター												
	事故分類別合計・令和5年度	4	0	0	0	0	0	0	18	1	0	0	23
	同・前年度	5	0	0	0	1	1	0	95	0	0	3	105
神戸市北区内の事業所	神港園しあわせの家	10	3	1					44				58
	神港園しあわせの家ショートステイ								15		1		16
	神港園しあわせの家デイサービスセンター								7				7
	神港園西鈴蘭台デイサービスほっと								1				1
	神港園しあわせの家ホームヘルプセンター								5				5
	西鈴蘭台ケアプランセンター								1				1
	五葉あんしんすこやかセンター								1				1
	しあわせの村保育園												
	事故分類別合計・令和5年度	10	3	1	0	0	0	0	74	0	1	0	89
	同・前年度	5	1	0	0	0	1	0	56	0	2	1	66
神戸市須磨区内の事業所	神港園サニーライフ白川	3							12				15
	神港園ショートステイ白川						1		3		1		5
	神港園デイサービス白川		1						2				3
	神港園ホームヘルプ白川												
	白川ケアプランセンター								1				1
	白川あんしんすこやかセンター								1				1
	介護しよっふ神港園								1				1
	事故分類別合計・令和5年度	3	1	0	0	0	1	0	20	0	1	0	26
	同・前年度	6	1	0	0	0	0	0	56	0	0	0	63
神戸市垂水区内の事業所	さん舞子神港園	3							16	1			20
	さん舞子神港園いこいの家	2		1					12				15
	さん舞子神港園ショートステイ	1	1	1		2	1		6	1			13
	さん舞子神港園デイサービスセンター	1							5		1		7
	リハディGsさん舞子神港園								2				2
	さん舞子神港園ホームヘルプセンター								3				3
	舞子ケアプランセンター								3				3
	舞子あんしんすこやかセンター								4				4
	事故分類別合計・令和5年度	7	1	0	0	2	1	0	51	2	1	0	65
	同・前年度	18	0	0	0	0	0	0	54	1	0	0	73
西宮市内の事業所	神港園レインボー西宮	3											3
	神港園レインボー酒蔵通						1						1
	デイサービスセンターレインボー西宮												
	認知症対応型デイサービスセンターレインボー西宮												
	放課後等デイサービスレインボー西宮												
	ホームヘルプ神港園レインボー西宮												
	居宅介護支援事業所レインボー西宮												
	事故分類別合計・令和5年度	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	4
	同・前年度	1	2	2	0	0	2	0	10	0	0	0	17

事故分類別の総件数(法人全体)	骨折	打撲・捻挫 脱臼	切傷 擦過傷	やけど	その他外傷	異食 誤えん	結核	感染症 ※18	離園	誤薬	その他	合計
令和5年度	27	5	1	0	2	3	0	163	3	3	0	207
前年度	35	4	2	0	1	4	0	271	1	2	4	324

※18：新型コロナウイルス感染症の影響による事故報告も含む

⑦-2 令和5年度におけるご利用者からの事業所への要望件数

		提案	サービス内容	嗜好	職員のマナー	利用料	その他	事業所別合計
神戸市西区内の事業所	養護老人ホーム神港園							
	神港園シルビアホーム							
	神港園シルビアショートステイ							
	神港園シルビアデイサービスセンター				1			1
	神港園ホームヘルプセンター							
	シルビアケアプランセンター							
	神出あんしんすこやかセンター							
	要望分類別合計・令和5年度	0	0	0	1	0	0	1
	同・前年度	0	1	0	1	0	0	2
神戸市北区内の事業所	神港園しあわせの家		1					1
	神港園しあわせの家ショートステイ							
	神港園しあわせの家デイサービスセンター							
	神港園西鈴蘭台デイサービスほっと							
	神港園しあわせの家ホームヘルプセンター	1			3			4
	西鈴蘭台ケアプランセンター							
	五葉あんしんすこやかセンター							
	しあわせの村保育園							
	要望分類別合計・令和5年度	1	1	0	3	0	0	5
	同・前年度	1	3	0	1	0	0	5
神戸市須磨区内の事業所	神港園サニーライフ白川							
	神港園ショートステイ白川							
	神港園デイサービス白川				2			2
	神港園ホームヘルプ白川							
	白川ケアプランセンター							
	白川あんしんすこやかセンター		1					1
	介護しよっふ神港園							
	要望分類別合計・令和5年度	0	1	0	2	0	0	3
	同・前年度	0	0	0	2	1	0	3
神戸市垂水区内の事業所	さん舞子神港園		1			1		2
	さん舞子神港園いこいの家							
	さん舞子神港園ショートステイ							
	さん舞子神港園デイサービスセンター							
	リハデイGsさん舞子神港園							
	さん舞子神港園ホームヘルプセンター							
	舞子ケアプランセンター		1					1
	舞子あんしんすこやかセンター							
	要望分類別合計・令和5年度	0	2	0	0	1	0	3
	同・前年度	2	2	0	1	0	1	6
西宮市内の事業所	神港園レインボー西宮							
	神港園レインボー酒蔵通							
	デイサービスセンターレインボー西宮		1		1			2
	認知症対応型デイサービスセンターレインボー西宮							
	放課後等デイサービスレインボー西宮							
	ホームヘルプ神港園レインボー西宮		2		1			3
	居宅介護支援事業所レインボー西宮							
	要望分類別合計・令和5年度	0	3	0	2	0	0	5
	同・前年度	0	1	0	1	0	1	3

要望分類別の総件数(法人全体)	提案	サービス内容	嗜好	職員のマナー	利用料	その他	総件数
令和5年度	1	7	0	8	1	0	17
前年度	3	7	0	6	1	2	19

⑦-3 令和5年度におけるご利用者からの事業所への苦情件数

		サービス内容	個人の嗜好	制度・法律関連	職員の態度	説明不十分	その他	事業所別合計
神戸市西区内の事業所	養護老人ホーム神港園							
	神港園シルビアホーム							
	神港園シルビアショートステイ				1			1
	神港園シルビアデイサービスセンター							
	神港園ホームヘルプセンター							
	シルビアケアプランセンター							
	神出あんしんすこやかセンター							
	要望分類別合計・令和5年度	0	0	0	1	0	0	1
	同・前年度	0	0	0	0	0	0	0
神戸市北区内の事業所	神港園しあわせの家							
	神港園しあわせの家ショートステイ				3			3
	神港園しあわせの家デイサービスセンター	3			1			4
	神港園西鈴蘭台デイサービスほっと							
	神港園しあわせの家ホームヘルプセンター				2			2
	西鈴蘭台ケアプランセンター						2	2
	五葉あんしんすこやかセンター	1			1	1	1	4
	しあわせの村保育園							
	要望分類別合計・令和5年度	4	0	0	7	1	3	15
	同・前年度	0	0	0	5	2	0	7
神戸市須磨区内の事業所	神港園サニーライフ白川					1		1
	神港園ショートステイ白川							
	神港園デイサービス白川							
	神港園ホームヘルプ白川	4			2		1	7
	白川ケアプランセンター	2			1			3
	白川あんしんすこやかセンター							
	介護しょっぶ神港園					1		1
	要望分類別合計・令和5年度	6	0	0	3	2	1	12
	同・前年度	2	0	0	2	4	6	14
神戸市垂水区内の事業所	さん舞子神港園							
	さん舞子神港園いこいの家							
	さん舞子神港園ショートステイ			1				1
	さん舞子神港園デイサービスセンター	1	1					2
	リハティGsさん舞子神港園						1	1
	さん舞子神港園ホームヘルプセンター	1						1
	舞子ケアプランセンター					1		1
	舞子あんしんすこやかセンター							
	要望分類別合計・令和5年度	2	1	1	0	1	1	6
	同・前年度	0	0	1	4	1	0	6
西宮市内の事業所	神港園レインボー西宮							
	神港園レインボー酒蔵通							
	デイサービスセンターレインボー西宮				1			1
	認知症対応型デイサービスセンターレインボー西宮				1			1
	放課後等デイサービスレインボー西宮							
	ホームヘルプ神港園レインボー西宮	2					1	3
	居宅介護支援事業所レインボー西宮							
	要望分類別合計・令和5年度	2	0	0	2	0	1	5
	同・前年度	1	2	0	5	0	0	8

苦情分類別の総件数(法人全体)	サービス内容	個人の嗜好	制度・法律関連	職員の態度	説明不十分	その他	総件数
令和5年度	14	1	1	13	4	6	39
前年度	3	2	1	16	7	6	35

⑦-4 令和5年度における新型コロナウイルス感染症による影響

		陽性判明利用者数	陽性判明職員数	職員の自宅待機日数※19	営業中止・新規受入中止日数
神戸市西区内の事業所	養護老人ホーム神港園	1			
	神港園シルビアホーム	17	8	44	0
	神港園シルビアショートステイ	6	4	23	13
	神港園シルビアデイサービスセンター	5	5	25	
	神港園ホームヘルプセンター				
	シルビアケアプランセンター			10	
	神出あんしんすこやかセンター		1	4	
	影響別合計・令和5年度	29	18	106	13
	同・前年度	95	49	275	0
神戸市北区内の事業所	神港園しあわせの家	24	20	455	
	神港園しあわせの家ショートステイ	11	4	42	10
	神港園しあわせの家デイサービスセンター	3	4	33	2
	神港園西鈴蘭台デイサービスほっと		1	11	
	神港園しあわせの家ホームヘルプセンター		5	41	
	西鈴蘭台ケアプランセンター		1	4	
	五葉あんしんすこやかセンター		1	20	
	しあわせの村保育園	5	3	4	
	影響別合計・令和5年度	43	39	610	12
	同・前年度	59	33	57.5	35
神戸市須磨区内の事業所	神港園サニーライフ白川	38	17	119	
	神港園ショートステイ白川	13	8	49	
	神港園デイサービス白川	2		6	
	神港園ホームヘルプ白川		2	12	
	白川ケアプランセンター		8	48	
	白川あんしんすこやかセンター		1	6	
	介護しよっぶ神港園		1	6	
	影響別合計・令和5年度	53	37	246	0
	同・前年度	56	45	539	14
神戸市垂水区内の事業所	さん舞子神港園	2	26	174	
	さん舞子神港園いこいの家		18	105	
	さん舞子神港園ショートステイ	2	7	42	
	さん舞子神港園デイサービスセンター	8	15	109	4
	リハデイGsさん舞子神港園		2	13	
	さん舞子神港園ホームヘルプセンター	2	5	33	
	舞子ケアプランセンター		5	30	
	舞子あんしんすこやかセンター		6	36	
	影響別合計・令和5年度	14	84	542	4
	同・前年度	54	60	777	11
西宮市内の事業所	神港園レインボー西宮	1	2	12	
	神港園レインボー酒蔵通	6			
	デイサービスセンターレインボー西宮		2	12	
	認知症対応型デイサービスセンターレインボー西宮				
	放課後等デイサービスレインボー西宮		1	6	
	ホームヘルプ神港園レインボー西宮		3	18	
	居宅介護支援事業所レインボー西宮				
	影響別合計・令和5年度	7	8	48	0
	同・前年度	10	21	310	0

新型コロナウイルス感染症による影響(法人全体)	陽性判明利用者数	陽性判明職員数	職員の自宅待機日数※19	営業中止・新規受入中止日数
令和5年度	146	186	1552	29
前年度	274	208	1959	60

※19：職員が感染等を原因として職務を休んだ延べ日数(しあわせの村保育園については委託先の職員)

資料⑧ 医療・保健関係

1. ご入居者の疾患分類状況（令和6年3月末時点の在園者について）※20

施設名		養護老人ホーム神港園		神港園シルビアホーム		神港園しあわせの家		神港園サニーライフ白川		さん舞子神港園		さん舞子神港園いこいの家	
3月末時点在園者		46人		99人		100人		48人		78人		47人	
疾患分類		該当者	割合	該当者	割合	該当者	割合	該当者	割合	該当者	割合	該当者	割合
内科	循環器	36	78.3%	65	65.7%	73	73.0%	28	58.3%	73	93.6%	33	70.2%
	呼吸器	4	8.7%	14	14.1%	0	0.0%	2	4.2%	6	7.7%	6	12.8%
	消化器	35	76.1%	92	92.9%	92	92.0%	27	56.3%	74	94.9%	46	97.9%
	肝胆	3	6.5%	1	1.0%	10	10.0%	1	2.1%	4	5.1%	2	4.3%
	内分泌代謝	14	30.4%	29	29.3%	62	62.0%	19	39.6%	53	67.9%	12	25.5%
	腎・尿路	12	26.1%	26	26.3%	24	24.0%	2	4.2%	19	24.4%	16	34.0%
	血液	7	15.2%	17	17.2%	0	0.0%	6	12.5%	7	9.0%	10	21.3%
	神経	7	15.2%	84	84.8%	50	50.0%	18	37.5%	37	47.4%	11	23.4%
	網膜	0	0.0%	6	6.1%	1	1.0%	6	12.5%	0	0.0%	4	8.5%
	その他	32	69.6%	43	43.4%	6	6.0%	2	4.2%	60	76.9%	43	91.5%
整形外科 外科	骨折	1	2.2%	5	5.1%	8	8.0%	1	2.1%	9	11.5%	0	0.0%
	その他	23	50.0%	39	39.4%	1	1.0%	21	43.8%	74	94.9%	27	57.4%
	精神科※21	12	26.1%	16	16.2%	13	13.0%	18	37.5%	28	35.9%	14	29.8%

※20：3月末時点の在園者のカルテに記載の情報に基づく

※21：精神科については、3月末時点で神港園診療所の精神科医が定期的な診療を行っている在園者の人数

2. ご入居者の状況（令和6年3月末時点の在園者について）

	養護老人ホーム神港園		神港園シルビアホーム		神港園しあわせの家		神港園サニーライフ白川		さん舞子神港園		さん舞子神港園いこいの家	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
言語障がい	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
聴力障がい	1	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
視力障がい	0	0.0%	2	2.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	2.6%	0	0.0%
知的障がい※22	2	4.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.1%	0	0.0%	0	0.0%
精神障がい※23	6	13.0%	0	0.0%	1	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	8.5%

※22：療育手帳の所持者の人数

※23：精神障がい者福祉手帳の所持者または、自立支援医療の通用地域者の人数

3. 令和5年度における訪問診療・往診・受診の状況

A. 神港園診療所のドクターによる訪問診療および往診の回数

	養護老人ホーム神港園	神港園シルビアホーム	神港園しあわせの家	神港園サニーライフ白川	さん舞子神港園	さん舞子神港園いこいの家
(診療科)	診療回数	診療回数	診療回数	診療回数	診療回数	診療回数
内科	1,453	4,158	3,386	1,387	2,280	2,041
精神科	309	280	416	504	561	297
合 計	1,762	4,438	3,802	1,891	2,841	2,338

B. 神港園診療所を除くクリニックや病院のドクターによる訪問診療および往診の回数

	養護老人ホーム神港園	神港園シルビアホーム	神港園しあわせの家	神港園サニーライフ白川	さん舞子神港園	さん舞子神港園いこいの家
(診療科)	診療回数	診療回数	診療回数	診療回数	診療回数	診療回数
歯科※24	183	2340	167	10	473	207
合 計	183	2340	167	10	473	207

※24：口腔ケアの実施回数および、外部歯科への受診回数を含む

C. 神港園診療所を除くクリニックや病院への受診回数

	養護老人ホーム神港園	神港園シルビアホーム	神港園しあわせの家	神港園サニーライフ白川	さん舞子神港園	さん舞子神港園いこいの家
(診療科)	診療回数	診療回数	診療回数	診療回数	診療回数	診療回数
内科	39	65	3	13	120	17
外科	12	33	6	6	5	1
整形外科	31	27	20	15	60	8
耳鼻科	7	0	0	4	9	0
眼科	52	48	5	0	35	22
皮膚科	23	64	20	16	22	50
泌尿器科	28	58	0	5	2	8
精神科	8	2	20	0	26	0
その他	22	46	15	8	45	9
合 計	222	343	89	67	324	115

4. 令和5年度における看取り介護実績※26

	養護老人ホーム神港園	神港園シルビアホーム	神港園しあわせの家	神港園サニーライフ白川	さん舞子神港園	さん舞子神港園いこいの家
本年度実績	-	16件	14件	11件	7件	1件
前年度実績	-	30件	23件	12件	8件	7件
前年比	-	53.3%	60.9%	91.7%	87.5%	14.3%

※26：養護老人ホーム神港園については看取り介護は未実施

資料⑨ 栄養関係

食事形態や療養食の利用状況(令和6年3月末時点の在園者について)

	養護老人ホーム神港園		神港園シルビアホーム		神港園しあわせの家		神港園サニーマーライフ白川		さん舞子神港園		さん舞子神港園いこいの家		神港園レインボー西宮		神港園レインボー酒蔵通		
	人数	構成率	人数	構成率	人数	構成率	人数	構成率	人数	構成率	人数	構成率	人数	構成率	人数	構成率	
食 事 形 態	普通食	29	63.0%	21	21.2%	13	13.0%	14	29.2%	36	46.2%	3	6.4%	12	70.6%	44	93.6%
	刻み食	12	26.1%	32	32.3%	30	30.0%	18	37.5%	32	41.0%	14	29.8%	4	23.5%	3	6.4%
	極刻み食	5	10.9%	29	29.3%	0	0.0%	0	0.0%	6	7.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	ソフト食	0	0.0%	3	3.0%	36	36.0%	16	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	ミキサー食	0	0.0%	12	12.1%	13	13.0%	0	0.0%	4	5.1%	30	63.8%	1	5.9%	0	0.0%
	補助食品のみ・絶食	0	0.0%	2	2.0%	8	8.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	46人	100.0%	99人	100.0%	100人	100.0%	48人	100.0%	78人	100.0%	47人	100.0%	17人	100.0%	47人	100.0%	
療 養 食	糖尿食	1	2.2%	7	7.1%	4	4.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	高脂血症食	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	腎臓食	1	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	心臓食	4	8.7%	2	2.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	肝臓食	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	潰瘍食	0	0.0%	0	0.0%	2	2.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	6人	13.0%	9人	9.1%	6人	6.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	
ア レ ル ギ ー 代 替 食	卵	1	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	魚	5	10.9%	2	2.0%	7	7.0%	0	0.0%	12	15.4%	6	12.8%	0	0.0%	0	0.0%
	蕎麦	4	8.7%	1	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.3%	1	2.1%	0	0.0%	0	0.0%
	鶏肉	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.1%	0	0.0%	0	0.0%
	その他	1	2.2%	3	3.0%	3	3.0%	2	4.2%	1	1.3%	1	2.1%	1	5.9%	0	0.0%
	合計	11人	23.9%	6人	6.1%	10人	10.0%	2人	4.2%	14人	17.9%	9人	19.1%	1人	5.9%	0人	0.0%
栄 養 C M	低リスク	0	0.0%	0	0.0%	31	31.0%	3	6.3%	0	0.0%	15	31.9%	0	0.0%	0	0.0%
	中リスク	0	0.0%	88	88.9%	58	58.0%	34	70.8%	0	0.0%	25	53.2%	0	0.0%	0	0.0%
	高リスク	0	0.0%	11	11.1%	11	11.0%	11	22.9%	0	0.0%	7	14.9%	0	0.0%	0	0.0%
	合計	0人	0.0%	99人	100.0%	100人	100.0%	48人	100.0%	0人	0.0%	47人	100.0%	0人	0.0%	0人	0.0%

※27

※27

※27：栄養ケアマネジメント

資料⑩ 職員関係

事業所別職員配置状況(職責および部署による分類)※28※29※30

養護老人ホーム神港園

	令和5年4月実績				令和6年3月実績			
	正職員	嘱託等	パート等	合計	正職員	嘱託等	パート等	合計
幹事職員	0.5	0.5		0.5	0.5			0.5
事務職員	1.0		2.6	3.6	1.0		2.5	3.5
栄養士	0.4		0.4	0.4				0.4
養護老人ホーム	6.0	3.3	1.6	10.9	6.0	2.3	1.4	9.7
ホームヘルプ	6.0	2.0	3.4	11.4	4.0	3.0	3.2	10.2
合計	13.9	5.3	7.6	26.8	11.9	5.3	7.1	24.3

神港園シルビアホーム

	令和5年4月実績				令和6年3月実績			
	正職員	嘱託等	パート等	合計	正職員	嘱託等	パート等	合計
幹事職員	1.3		1.3	1.7				1.7
事務職員	2.0		3.0	5.0	2.0		3.6	5.6
栄養士	1.6		0.4	2.0	1.6		0.4	2.0
特別養護老人ホーム	34.0	13.4	5.1	52.5	36.0	11.1	2.5	49.6
ショートステイ	9.0	1.0	1.8	11.8	6.0	3.9	0.8	10.7
一般型デイサービス	6.0	3.8	1.2	11.0	4.0	5.0	1.8	10.8
居宅介護支援事業所	4.0	1.0	0.2	5.2	5.0		0.2	5.2
地域包括支援センター	4.0		4.0	4.0	4.0			4.0
合計	61.9	19.2	11.7	92.8	60.3	20.0	9.3	89.6

神港園いあわせの家

	令和5年4月実績				令和6年3月実績			
	正職員	嘱託等	パート等	合計	正職員	嘱託等	パート等	合計
幹事職員	3.1			3.1	2.1			2.1
事務職員	2.0		3.7	5.7	2.0		3.7	5.7
栄養士	1.0		0.8	1.8	1.0		1.0	2.0
特別養護老人ホーム	38.0	16.2	7.9	62.1	42.0	13.0	5.7	60.7
ショートステイ	7.0	4.0	0.7	11.7	5.0	4.0	0.6	9.6
認知症対応型デイサービス	6.0	1.0	7.5	14.5	7.0	1.0	6.6	14.6
地域密着型デイサービス	3.0		2.0	5.0			1.1	1.1
ホームヘルプ	4.0	1.0	3.5	8.5	4.0	1.0	2.8	7.8
居宅介護支援事業所	7.0		1.7	8.7	8.0		1.6	9.6
地域包括支援センター	5.0	2.0	0.7	7.7	6.0	1.0	0.7	7.7
合計	76.1	24.2	28.5	128.8	77.1	21.0	22.8	120.9

神港園サニーライフ白川

	令和5年4月実績				令和6年3月実績			
	正職員	嘱託等	パート等	合計	正職員	嘱託等	パート等	合計
幹事職員	2.0			2.0	2.0			2.0
事務職員		3.0	3.5	6.5	1.0		3.5	4.5
栄養士	1.0		0.3	1.3	1.0		0.3	1.3
特別養護老人ホーム	19.5	7.2	5.2	31.9	18.5	6.2	5.6	30.3
ショートステイ	8.0	2.0	2.1	12.1	10.0	2.0	2.1	14.1
一般型デイサービス	6.5	2.0	3.4	11.9	7.5	3.0	4.0	14.5
ホームヘルプ	6.0	2.0	4.5	12.5	5.0	2.0	5.7	12.7
居宅介護支援事業所	8.0	1.0	0.3	9.3	8.0		0.4	8.4
地域包括支援センター	9.0		0.3	9.3	9.0	1.0		10.0
福祉用具販売・貸与		1.0		1.0	2.0	1.0		3.0
その他			0.3	0.3			0.6	0.6
合計	60.0	18.2	19.9	98.1	64.0	15.2	22.2	101.4

さんぽ子神港園

	令和5年4月実績				令和6年3月実績			
	正職員	嘱託等	パート等	合計	正職員	嘱託等	パート等	合計
幹事職員	1.5	0.2		1.7	1.5			1.5
事務職員	1.0		6.5	7.5	0.5	2.0	7.4	9.9
栄養士	1.0			1.0	1.0			1.0
ケアハウス	30.0	13.0	7.5	50.5	30.0	15.0	5.4	50.4
ショートステイ	10.0	2.0	0.5	12.5	9.0	2.0		11.0
一般型デイサービス	3.0	3.0	5.9	11.9	6.0	3.0	4.9	13.9
リハビリ特化型デイサービス	2.0	1.0	1.0	4.0	1.0		1.9	2.9
ホームヘルプ	3.0	1.0	4.9	8.9	2.0	2.5	5.3	9.8
居宅介護支援事業所	6.0		2.2	8.2	6.0		1.6	7.6
地域包括支援センター	11.0			11.0	9.0	2.0		11.0
合計	68.5	20.2	28.5	117.2	66.0	26.5	26.5	119.0

さんぽ子神港園いこいの家

	令和5年4月実績				令和6年3月実績			
	正職員	嘱託等	パート等	合計	正職員	嘱託等	パート等	合計
幹事職員	0.5	0.1		0.6	0.5			0.5
事務職員	1.0		2.2	3.2	0.5	0.5	3.8	4.8
栄養士	1.0			1.0	1.0			1.0
特別養護老人ホーム	20.0	7.2	4.9	32.1	21.0	5.2	4.5	30.7
有料老人ホーム								
合計	22.5	7.3	7.1	36.9	23.0	5.7	8.3	37.0

レインボウ西宮・酒蔵通

	令和5年4月実績				令和6年3月実績			
	正職員	嘱託等	パート等	合計	正職員	嘱託等	パート等	合計
幹事職員	1.0	1.0		2.0		1.0		1.0
事務職員	1.4		1.2	2.6	1.4		2.2	3.6
栄養士		2.0	0.5	2.5		2.0	0.5	2.5
グループホーム	5.0	7.5	2.2	14.7	7.6	6.0	0.9	14.5
サービス付高齢者向け住宅	1.9	2.2	1.9	6.0	2.2	1.3	2.7	6.2
地域密着型デイサービス	5.0		1.1	6.1	6.2		2.2	8.4
認知症対応型デイサービス	4.0	1.0	1.1	6.1	4.2	1.0	1.1	6.3
放課後等デイサービス	2.0	1.4	2.2	5.6	4.0		1.6	5.6
ホームヘルプ	2.1	2.1	1.1	5.3	3.8	0.7	1.1	5.6
居宅介護支援事業所	2.0			2.0	2.0			2.0
合計	24.4	17.2	11.3	52.9	31.4	12.0	12.3	55.7

法人本部

	令和5年4月実績				令和6年3月実績			
	正職員	嘱託等	パート等	合計	正職員	嘱託等	パート等	合計
幹事職員	3.9	1.4		5.3	4.4			4.4
事務職員	9.4	0.8	1.3	11.5	9.3	3.3	1.8	14.4
合計	13.3	2.2	1.3	16.8	13.7	3.3	1.8	18.8

医療事業部

	令和5年4月実績				令和6年3月実績			
	正職員	嘱託等	パート等	合計	正職員	嘱託等	パート等	合計
幹事職員	0.2			0.2	0.3			0.3
事務職員	0.2		2.6	2.8		0.4	2.4	2.8
医師		1.0	1.3	2.3		1.0	1.3	2.3
PT・OT	4.0	1.0	0.6	5.6	3.0	2.0	0.6	5.6
その他			0.3	0.3				
合計	4.4	2.0	4.8	11.2	3.3	3.4	4.3	11.0

法人全体

	令和5年4月実績				令和6年3月実績			
	正職員	嘱託等	パート等	合計	正職員	嘱託等	パート等	合計
全事業所の合計	341.0	113.8	118.8	573.6	347.7	109.4	112.7	569.8

※28：職員の配置数については、1か月の所定労働時間が160.375時間の常勤職員を1.0とし、非常勤職員については1ヶ月の労働時間/160.375で常勤換算し算出

※29：「嘱託等」には嘱託職員と契約職員、「パート等」にはパート職員、派遣職員、登録ヘルパーおよびアルバイト職員の人数を記載

※30：医療事業部の「PT・OT」及び「医師」については各拠点でも計上しているため、法人全体の合計は総額にて算出

⑩-2 資格取得状況(令和6年3月末時点で在籍する職員の状態)

	養護老人ホーム神港園				神港園シルビアホーム				神港園しあわせの家				神港園サニーライフ白川				さん舞子神港園				さん舞子神港園いこいの家				レインポー西宮・酒蔵通				法人本部・医療事業部				資格別合計
	正	嘱+契	P	登	正	嘱+契	P	登	正	嘱+契	P	登	正	嘱+契	P	登	正	嘱+契	P	登	正	嘱+契	P	登	正	嘱+契	P	登					
介護福祉士	10	2	2	3	47	4	6	1	56	8	14	3	46	3	9	13	48	14	8	8	15	3	7	19	3	5	2	1			360		
実務者研修	1				13	1			14	4			5		2	2	12	4	2		4	1	4	10	4	1					84		
介護職員基礎研修							1		1																1						3		
ヘルプ1級					2				1	1	1		1		1				1	2					1						11		
ヘルプ2級	2		2	2	15		1		15	3	7	4	16	1	2	6	15	7	7	7	3	1	1	4	1	3		1			126		
初任者研修	1	1			4	1			5	3	1	1	5	2			3		1	2	3		1	6		1					41		
神戸市高齢者施設介護士					2				1				2						1												6		
ユニットリーダー	1				2				3	1	2		1				2		1		1										14		
社会福祉士			1		8				7				7				4	2	1		2				1		1				34		
精神保健福祉士									2				2												1						5		
主任介護支援専門員	1				2				3		3		9				2							1			1				22		
介護支援専門員	4		1		19				27	3	7		27	1	2	1	17	4	4		4		1	4			2	1			129		
保育士																								1		1					2		
保健師					1												1										1				3		
看護師	1				2	2			7				3	2			4	3	1		2	1		1		2	1				32		
准看護師					1	1					1		1		1		2		1												8		
管理栄養士	1				1		2		1	1			2		1		2			1											12		
衛生管理者					1		2		1				1				1							1			1				8		
PT																											2				2		
OT																															2		
柔道整復師																								1		1					2		
雇用区分別合計	22	3	6	5	120	9	12	1	144	24	36	8	127	10	18	22	113	34	28	19	35	6	14	48	11	15	9	5	2		906		

(正：正職員 嘱+契：嘱託職員および契約職員 P：パート職員 登：登録ヘルパー)

資料⑪ 採用・離職関係

1. 職種別採用・離職状況

令和5年度													
	介護職		看護職		相談員および 相談援助職		事務職		その他		合計		
	採用者数	離職者数	採用者数	離職者数	採用者数	離職者数	採用者数	離職者数	採用者数	離職者数	採用者数	離職者数	
＜雇用区分＞	正職員	9	17	0	4	0	5	1	2	0	4	10	32
	嘱託・契約職員	43	24	10	2	4	1	4	2	4	2	65	31
	パート職員	11	17	4	9	0	0	8	2	7	11	30	39
	登録ヘルパー	7	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7	7
	合計	70	65	14	15	4	6	13	6	11	17	112	109
離職率※31	14.0%		33.3%		6.3%		6.7%		37.0%		14.7%		
平均年齢※32	49.3		50.7		50.3		61.6		56.6		53.7		
平均勤続年数	8.1		5.7		11.1		7.3		8.5		8.1		
期首在籍者数※33	463		45		95		90		46		739		
期末在籍者数	468		44		93		97		40		742		

※31：離職率＝(離職者数／期首在籍者数)×100(%) ※32：期末時点の平均年齢および平均勤続年数 ※33：期首在籍者には4月1日付で入職した職員を含む

前年度													
	介護職		看護職		相談員および 相談援助職		事務職		その他		合計		
	採用者数	離職者数	採用者数	離職者数	採用者数	離職者数	採用者数	離職者数	採用者数	離職者数	採用者数	離職者数	
＜雇用区分＞	正職員	11	20	0	1	0	4	0	4	2	1	13	30
	嘱託・契約職員	27	11	5	2	9	1	5	1	2	2	48	17
	パート職員	12	21	6	8	2	3	1	0	24	16	45	48
	登録ヘルパー	5	12	0	0	0	0	0	0	0	0	5	12
	合計	55	64	11	11	11	8	6	5	28	19	111	107
離職率		13.6%		24.4%		8.6%		5.4%		42.2%		14.3%	
平均年齢		46.6		53.4		51.0		51.0		59.7		52.34	
平均勤続年数		7.2		6.6		10.2		8.0		5.8		7.56	
期首在籍者数		471		45		93		92		45		746	
期末在籍者数		462		45		96		93		54		750	

2. 介護職員の採用・離職状況内訳

令和5年度							
	期 首 数	採 用 者 数	離 職 者 数	離職時の勤続年数			期 末
				～1年	1～3年		
					3年～	3年～	
①介護職員（登録ヘルパーを除く）	385	63	58	12	15	31	390
②登録ヘルパー	78	7	7	1	0	6	78
合計（①+②）	463	70	65	13	15	37	468

	増 加 率	採 用 率	離 職 率	離職時の勤続年数		
				～1年	1～3年	
					3年～	3年～
①介護職員（登録ヘルパーを除く）	1.3%	16.4%	15.1%	20.7%	25.9%	53.4%
②登録ヘルパー	0.0%	9.0%	9.0%	14.3%	0.0%	85.7%
合計（①+②）	1.1%	15.1%	14.0%	20.0%	23.1%	56.9%

3. 雇用区分別・勤続年数別の離職者内訳※34

令和5年度									
雇用 区 分	期首在籍者数	～半年未満		半年～1年		1～3年		3年以上	
		離職者	割合	離職者	割合	離職者	割合	離職者	割合
正職員	342	1	3.1%	1	3.1%	5	15.6%	25	78.1%
嘱託・契約職員	122	5	16.1%	4	12.9%	13	41.9%	9	29.0%
パート職員	177	7	18.4%	4	10.5%	5	13.2%	22	57.9%
登録ヘルパー	78	0	0.0%	1	12.5%	0	0.0%	7	87.5%
合計	719	13	-	10	-	23	-	63	-
									109

※34：離職時の勤続年数および離職時の雇用区分

前年度						
	期 首 数	採 用 者 数	離 職 者 数	離職時の勤続年数		
				～1年	1～3年	
					3年～	3年～
①介護職員（登録ヘルパーを除く）	383	50	52	14	14	24
②登録ヘルパー	88	5	12	3	2	7
合計（①+②）	471	55	64	17	16	31
						462

	増 加 率	採 用 率	離 職 率	離職時の勤続年数		
				～1年	1～3年	
					3年～	3年～
①介護職員（登録ヘルパーを除く）	-0.5%	13.1%	13.6%	26.9%	26.9%	46.2%
②登録ヘルパー	-8.0%	5.7%	13.6%	25.0%	16.7%	58.3%
合計（①+②）	-1.9%	11.7%	13.6%	26.6%	25.0%	48.4%

前年度									
雇用 区 分	期首在籍者数	～半年未満		半年～1年未満		1～3年未満		3年以上	
		離職者	割合	離職者	割合	離職者	割合	離職者	割合
正職員	345	0	0.0%	1	3.3%	5	16.7%	24	80.0%
嘱託・契約職員	114	6	35.3%	2	11.8%	6	35.3%	3	17.6%
パート職員	174	12	25.0%	4	8.3%	11	22.9%	21	43.8%
登録ヘルパー	88	1	8.3%	2	16.7%	2	16.7%	7	58.3%
合計	721	19	-	9	-	24	-	55	-
									107

令和 5 年度 理事会・評議員会開催状況

【第 1 回 定例理事会】

開催日時 令和 5 年 6 月 5 日(月)14 時 00 分～17 時 27 分

開催場所 神戸市北区しあわせの村 1-10
神港園しあわせの家 2 階会議室

出席役員 理事 9 名中 8 名
監事 2 名中 2 名

報告事項Ⅰ (1) 会計監査人による監査報告書について

(2) 法人監事による監査結果報告について

審議事項Ⅰ (1) 令和 4 年度事業報告書(案)について

(2) 令和 4 年度決算報告書(案)について

①令和 4 年度決算報告（社会福祉事業・公益事業・収益事業）

②社会福祉充実残額

(3) 規程改定について

①役員・評議員の報酬及び旅費規程

②定款施行細則

③就業規則

④組織規程別表

(4) 役員・評議員等の改選について

①評議員候補者の推薦案について

②理事の選任案について

③監事の選任案について

④評議員選任・解任委員の選任について

⑤第三者委員の選任について

(5) 令和 5 年度の会計監査人について

(6) 令和 5 年度第 1 回評議員選任・解任委員会開催について

(7) 令和 5 年度第 1 回定例評議員会開催日程について

(8) 令和 5 年度第 1 回臨時理事会開催について

【第 1 回 評議員選任・解任委員会】

開催日時 令和 5 年 6 月 24 日(土)13 時 30 分～13 時 45 分

開催場所 神戸市中央区北野町 1-1-14
ホテル北野プラザ六甲荘

出席役員 評議員選任・解任委員 4 名中 4 名

Ⅰ. 議案審議事項

(1) 評議員候補者の選任について

【第1回 定例評議員会】

開催日時 令和5年6月24日(土)14時00分～16時45分
開催場所 神戸市中央区北野町1-1-14
ホテル北野プラザ六甲荘
出席役員 評議員 11名中 9名
監事 2名中 2名

I. 審議事項

- (1) 令和4年度事業報告書(案)について
①法人総括他
- (2) 令和4年度決算報告書(案)について
①令和4年度決算報告(社会福祉事業・公益事業・収益事業)
②令和4年度社会福祉充実残額
- (3) 役員・評議員の報酬及び旅費規程の改定
- (4) 理事・監事の選任について
- (5) 令和5年度会計監査人について

II. 理事長報告事項及び専決事項

- (1) 会計監査人による監査報告書について
- (2) 法人監事による監査結果報告について
- (3) 妙法寺新規事業について

【第1回臨時理事会】

開催日時 令和5年6月24日(土)16時50分～17時55分
開催場所 神戸市北区北野町1-1-14
ホテル北野プラザ六甲荘 2階ローズマリー会場
出席役員 理事 9名中 9名
監事 2名中 1名

I. 審議事項

- (1) 理事長の選出について
- (2) 会長の選出について
- (3) 業務執行理事(常務理事)の選出について
- (4) 第三者委員の選任について

【第2回 定例理事会】

開催日時 令和5年11月10日(金)14時00分～17時25分
開催場所 神戸市北区しあわせの村1-10
しあわせの家 2階会議室
出席役員 理事 9名中 8名
監事 2名中 2名

I. 議案審議事項

- (1) 令和5年度上期事業報告(案)
- (2) 令和5年度上期実績・中期補正予算(案)について
- (3) 規程改定案について
①登録ヘルパー給与基準表1, 2, 3変更(案)
②就業規則変更
- (4) 積立金取り崩しについて
- (5) 神港園サニープラザ妙法寺建設中間払いに係る借入金について

Ⅱ. 報告事項

- (6) 役員退任慰労金支給について
- (7) シルビアホーム大規模改修工事について
- (8) 神港園サニープラザ妙法寺進捗状況について
- (9) 放課後デイサービスセンター神港園レインボー西宮実地指導結果について

Ⅲ. 審議事項

- (10) 評議員選任・解任委員の新任・退任について
- (11) 幹部職員の人事について
- (12) 新任理事候補者の推薦について
- (13) 令和５年度第２回定例評議員会招集の件
- (14) 前理事長退任慰労金の支給について

【第２回 定例評議員会】

開催日時 令和５年１１月２３日(木)１４時００分～１６時５５分
開催場所 神戸市西区神出東 1188-345
神港園あんしんすこやかハウス神出 ３階 多目的ホール
出席役員 評議員 10名中 9名
監事 2名中 1名

Ⅰ. 議案審議事項

- (1) 令和５年度上期事業報告書(案)について
- (2) 令和５年度上期実績・中期補正予算(案)について
- (3) 前理事長退任慰労金の支給について
- (4) 新任理事候補者の選任について

Ⅱ. 報告事項

- (5) 評議員選任・解任委員の新任・退任について
- (6) 幹部人事について
- (7) 積立金取崩について
- (8) シルビアホーム大規模改修について
- (9) 神港園サニープラザ妙法寺進捗状況

【第２回臨時理事会】書面

理事会の決議があったものとみなされた日：令和５年１２月２０日(水)
決議事項を提案した者：理事長 高谷明
議事録作成に係る職務を行った者：理事長 高谷明
同意役員：理事 9名中 9名
監事 2名中 2名
理事会の決議があったものとみなされた事項の内容
①神港園シルビアホーム大規模修繕工事・多床室プライバシー改修工事及び
ICT 設置工事に係る入札方法及び入札参加資格(公告(案))について

【第３回 臨時理事会】書面

理事会の決議があったものとみなされた日：令和６年１月１８日(木)
決議事項を提案した者：理事長 高谷明
議事録作成に係る職務を行った者：理事長 高谷明
同意役員：理事 9名中 9名
監事 2名中 2名
理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

- ①神港園シルビアホーム多床室プライバシー改修工事及び ICT 設置工事における工事請負入札参加業者の決定について
- ②神港園シルビアホーム多床室プライバシー改修工事及び ICT 設置工事に係る入札予定価格について

【第 4 回臨時理事会】 書面

理事会の決議があったものとみなされた日：令和 6 年 1 月 25 日（木）

決議事項を提案した者：理事長 高谷明

議事録作成に係る職務を行った者：理事長 高谷明

同意役員：理事 9 名中 9 名

監事 2 名中 2 名

理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

①神港園シルビアホーム多床室プライバシー改修工事及び ICT 設置工事における工事請負入札結果の報告

②神港園シルビアホーム多床室プライバシー改修工事及び ICT 設置工事における工事請負契約の締結について

【第 5 回 臨時理事会】

理事会の決議があったものとみなされた日：令和 6 年 2 月 5 日（月）

決議事項を提案した者：理事長 高谷明

議事録作成に係る職務を行った者：理事長 高谷明

同意役員：理事 9 名中 9 名

監事 2 名中 2 名

理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

①神港園サニープラザ妙法寺建設費用中間払いに係るつなぎ資金の借入れについて

【第 3 回 定例理事会】

開催日時 令和 6 年 3 月 18 日(月)14 時 00 分～17 時 29 分

開催場所 神戸市北区しあわせの村 1-10

神港園しあわせの家 2 階 会議室

出席役員 理事 9 名中 9 名

監事 2 名中 2 名

I. 審議事項

(1) 令和 6 年度事業計画（案）について

(2) 令和 5 年度期末補正資金収支予算（案）について

(3) 令和 6 年度資金収支予算（案）について

(4) 規程改定について

①給与規程・給与規程別表

②登録ヘルパー給与基準表 1・2・3

③直接入職者等祝い金規程

(5) 幹部職員人事について

(6) 令和 5 年度第 3 回定例評議員会の招集について

II. 報告事項

(7) 神港園サニープラザ妙法寺進捗について

【第3回 定例評議員会】

開催日時 令和6年3月30日(土)14時00分～17時20分
開催場所 神戸市垂水区五色山7丁目12-38
さん舞子神港園 3階多目的ホール
出席役員 評議員 10名中10名
監事 2名中2名

I. 審議事項

(1) 令和6年度事業計画(案)について

- ①法人総括・法人本部
- ②養護老人ホーム神港園・神港園シルビアホーム
- ③神港園しあわせの家
- ④神港園サニーライフ白川・介護しょっぷ神港園
- ⑤さん舞子神港園・さん舞子神港園いこいの家
- ⑥神港園レインボー西宮・酒蔵通
- ⑦医療事業部・神港園診療所
- ⑧しあわせの村保育園

(2) 令和5年度期末補正資金収支予算(案)について

(3) 令和6年度資金収支予算(案)について

II. 報告事項

- (1) 妙法寺新規事業について
- (2) 幹部人事について